

「人と人」、「地域と人」を結ぶ 情報誌

三玖

2011
10
No.091

Miyoshi City Public Relations 2011.10.10



特集

「環境」について考えてみよう！

～11月6日「みよし環境フェスタ2011」開催～

連載

ART TIMES (奥田元宋・小由女美術館 企画展情報)

近代日本水墨画名品展

Proud!
東日本大震災の復興を支援しよう
Japan

「環境」について考えてみよう！

11月6日「みよし環境フェスタ2011」開催

市では、11月を「環境月間」とし、「環境」について考え、行動する月としています。また、11月の第一日曜日を「かいてき環境の日」と定め、様々な取り組みを行ってきました。
 今年の「かいてき環境の日（11月6日）」は、CCプラザで「みよし環境フェスタ2011」を開催します。
 このイベントに参加して、「環境」について考えてみませんか？



昨年度の様子（学校版環境 ISO 活動発表）



昨年度の様子（講演会）

と き 11月6日(日) 13時～16時(受付12時～)

ところ CCプラザ 3階プラザホールほか

内 容 13:00～ みよし環境大賞、環境ポスター、マイバッグコンテストの表彰、学校版環境ISO活動発表（作木小学校）
 14:00～ 環境パフォーマンス 教えて！らんま先生「らんま先生のeco実験教室」
 15:00～ 「買い物袋持参・ノー包装運動」ポイントカード抽選会

主 催 三次市 **協 力** 三次市公衆衛生推進協議会



三次

2011
10
 OCTOBER
 広報みよし
 No.091

もくじ

CONTENTS

特集
**「環境」について
 考えてみよう！** 2

クリーンセンターから……………6
 市役所新庁舎の建設に向けて・新斎場建設の今 Vol.6……………7
 インフォメーション……………8
 ますだのつぶやき……………13
 シリーズ 三次長寿村・市民ホール建設に向けて……………14
 みよしフォトパレット……………15
 ともえプロジェクト……………16
 子育て応援隊……………18
 すこやか情報……………20
 みんなの保険……………22
 知っ得情報……………24
 ぶらり三次散策……………26
 訓練講座……………28
 青少年育成だより・消費者の味方……………29
 ただいま募集中……………30
 スポーツ大好き……………32

今年のフェスタは、 「eco実験パフォーマンス」

フェスタでは、みよし環境大賞、環境ポスター、マイバッグコンテストの表彰をはじめ、学校版環境ISO活動発表（作木小学校）、環境パフォーマンスの第一人者「らんま先生」のeco実験パフォーマンスを通して、環境問題を考えます。



「eco実験パフォーマー らんま先生」

「らんま先生」プロフィール profile

10年間の教師生活を経て、現在、プロの環境パフォーマーとして活動中。

インドネシアでのNGO団体の植林活動、農業アシスタント経験と、ジャグリング、マジックコンテストで優勝したパフォーマンス技術を生かし、環境問題を日本で初めてパフォーマンスという新しい形に作り上げたことが評価される。平成19年10月、人気キャラクターのガチャピンとムック、陸上競技の為末選手らとともに、「ストップ温暖化 チームマイナス6%」のスペシャルチーム員に選ばれる。

環境番組のゲスト出演のほか、地球温暖化防止活動推進委員、科学教室の監修、環境講演会など活動は多岐にわたる。環境パフォーマンスの第一人者。環境省認定環境カウンセラー。

エコキャップ、ポイントカードを 持って集まろう！



昨年度に引き続き、エコキャップ（ペットボトルのふた）の回収に取り組みます。エコキャップを持って、ご参加ください。

あわせて、9月30日で終了した「買い物袋持参・ノー包装運動」のポイントカードを使って抽選会を行います。当選者には、500円×3、000円の商品券などの賞品をご用意しています。お手持ちのポイントカードに、住所・氏名を記入してお持ちください。

※ポイントカード1枚で1回抽選できますが、重複して当選することはできません。

※「買い物袋持参・ノー包装運動」の終了については、6ページの「グリーンセンターから」を参照してください。

図書館へ行くこう！……………34
 主な行事ほか……………35
 ART TIMES……………36

今月の表紙

第6回おもちゃフェスタ

（ほしはら山のがっこう）



9月23・24日、上田町の「ほしはら山のがっこう（旧上田小学校）」で、「第6回おもちゃフェスタ」が開催されました。

世界の木のおもちゃで遊べるコーナーをはじめ、木の玉のプールや7,000枚ものカプラで遊べるコーナー、ダンボール迷路や紙相撲などを作って遊べるコーナー、木の枝などで工作ができるコーナーのほか、森遊び体験などもあり、市内外から訪れた延べ約1,500人の家族連れなどにぎわいました。

Proud! Japan

「Proud! Japan」は、この日本を誇りに思う気持ちを伝えることにより、日本全国から東日本大震災の被災地へエールを送り、復興の力にしようという、静岡県民の広報担当者を中心にして始めた運動です。

「水環境」について考えてみよう!

10月は「浄化槽月間」です



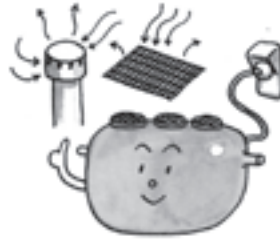
毎年10月が「浄化槽月間」とされていることをご存知ですか?
 私たちの「水環境」を守るために重要な役割を担っている「浄化槽」は、今年度、5年に1度の「ガイドライン検査」の年度となっています。
 快適で衛生的な生活を支えている浄化槽も、正しい維持管理をしなければ、正常に機能しなくなります。河川の汚染を防ぎ、私たちの大切な水環境を守るため、この機会に「浄化槽の役割」や「適切な浄化層の維持管理」について、再確認するとともに、「水環境」について考えてみませんか?

浄化槽を正しく使いましょう!

浄化槽内の微生物が正常に働かなくなったり、排水管の「つまり」の原因となるので、日常の使用にあたっては、次のことに注意しましょう。



- 風呂・トイレなどの掃除の際、微生物に影響するような薬剤は使用しない。



- 浄化槽の電源は切らない。また、通気口や送風機の空気取り入口はふさがない。



- 油や野菜くずは、排水口に流さずに、ゴミと一緒に処分する。



- 点検・清掃の妨げになるので、マンホールの上には物を置かない。



- トイレにトイレットペーパー以外の異物を流さない。

そのほかに...

- トイレの洗浄水は、十分な量を流す。
- 微生物が分解できないので、トイレにペットのフンを流さない。

「浄化槽」ってなに?

「浄化槽」は、家庭のトイレや台所などから出る排水をきれいにすることで、「浄化槽」の中では微生物が汚れを分解しています。汚れが分解されてきれいになった排水は、側溝などを通して川や海に放流されています。

「浄化槽」には、生活排水全般を処理する「合併処理浄化槽」と、し尿のみを処理する「単独処理浄化槽」があります。浄化槽のほかに、「下水道」や「集落排水施設」でも排水をきれいにしています。

浄化槽の適切な維持管理をしましょう!

環境汚染を防ぐために、浄化槽は、法律に沿った適切な維持管理が義務付けられています。

●保守点検を受けましょう

「保守点検」では、浄化槽の機能を維持するために、機器類の調整や消毒薬の補充などを行います。

●清掃を行いましょう

浄化槽内では、汚泥や水に溶けない固形物が少しずつ溜まっていき、臭いや水質悪化の原因になります。「清掃」では、汚泥の引き抜きなどを年1回以上行わなければなりません。

●法定検査を受けましょう

「法定検査」は、浄化槽の維持管理が適正に行われ、浄化槽の機能がきちんと確保されているかを第三者機関が確認する検査です。「保守点検」、「清掃」とは別に、指定機関による定期検査を年1回受けるよう法律で義務付けられています。



今年度は「ガイドライン検査」の年度です

「法定検査」には、18項目を検査する「効率化検査」と、5年に1度86項目すべてを検査する「ガイドライン検査」があり、三次市は今年度、「ガイドライン検査」の年度に該当します。

合併処理浄化槽の法定検査料金が例年と異なりますのでご注意ください。

※法定検査は、広島県知事が指定した検査機関から案内があります。

【検査機関】

平成23年度

公益社団法人

広島県環境保全センター

平成24～27年度

社団法人

広島県浄化槽維持管理協会

【法定検査料金】

平成23年度

合併処理浄化槽 7,000円

単独処理浄化槽 5,000円

浄化槽には、「保守点検」、「清掃」および「法定検査」が必要です。

浄化槽の機能を維持し、排水をきれいに浄化するために、適切な維持管理を行っていただきますようお願いいたします。

美しいふるさとと三次の環境を引き継いでいくために...

美しいふるさとと環境を、子どもたちや孫たちに引き継いでいくためには、市民一人ひとりが「環境」について考え、行動することが必要です。

市では、「三次市環境基本条例」、「三次市かいてき環境保全条例」および「三次市環境基本計画」などに基つき、「環境」に関する様々な取り組みを行っています。

今月号では、「みよし環境フェスタ2011」と「浄化槽の維持管理」について紹介しました。

「環境フェスタなどに参加」、「浄化槽を正しく管理」など、まず、私たちができることから始めてみませんか。一人ひとりができることは小さなことかもしれませんが、その一つひとつの積み重ねが大切です。

一人でも多くの方が、「環境」について考え、行動していただける

よう、引き続き取り組んでいきます。市民の皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【用語解説】

●三次市環境基本条例とは?

平成16年4月制定。環境の保全についての基本理念を定め、環境の保全に関する施策の基本となる事項を定めた条例。

●三次市かいてき環境保全条例とは?

平成17年3月制定。同年7月施行。「三次市環境基本条例」の趣旨を達成するため、環境への負荷の低減に関し必要な事項を定めた条例。

●三次市環境基本計画とは?

平成17年3月策定。平成22年度に見直しを行い、平成23年3月現計画を策定。環境保全に関する施策の推進を図るため、「三次市環境基本条例」に基づき、環境政策の目標、基本施策、環境配慮指針などを定めた計画。



環境政策課で取り組んだアサガオのグリーンカーテン (市役所本館)

問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課 環境政策係

☎(0824)621-6136 FAX(0824)621-6397

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

クリーンセンターから

問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課 業務管理係 ☎ (0824) 66-3449
 FAX (0824) 66-3168 ✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

レジ袋無料配布中止（有料化）が始まりました！

市では、9月30日で独自のノー包装運動を中止し、10月1日から、広島県および他の市町と足並みをそろえ、レジ袋の無料配布中止に取り組んでいます。

レジ袋無料配布中止参加店では、レジ袋が必要な場合には有料になります。店舗で決められた料金をお支払いください。

レジ袋無料配布中止参加店（10月1日現在）

地域名	店舗名	所在地
三次町	三次フードセンター株式会社 三次店	三次町1535-1
塩町	大岡電機商会	塩町3107
江田川之内町	三次フードセンター株式会社 フードアシスみよし（旧塩町店）	江田川之内町503-2
	木のおもちゃHANA	江田川之内町503-1
東酒屋町	(株)藤三 ビッグハウス三次店	東酒屋町389-1
下川立町	曾根田食料品店	下川立町67-5
上志和地町	株式会社 Aコープ西日本 Aコープかわち店	上志和地町180-2
	総合食品 サングリーン	十日市東4-1-30
十日市東	株式会社 Aコープ西日本 Aコープみよし店	十日市東3-1-41
十日市南	Yショップなかはら	十日市南7-7-1
十日市西	業務用スーパー三次店	十日市西6-6-3
	KADOYA	十日市中3-1-27
	熊耳商店	十日市中4-5-2
	木村生花店 (CCプラザ店、フレスタ三次店)	十日市中1-1-10
	株式会社 ナカムラストア (CCプラザ店)	十日市中1-1-10
	パレット (CCプラザ内)	十日市中1-1-10
	(株)サンリブ マルショク三次店 (CCプラザ内)	十日市中1-1-10
	有限会社 富士原文宝堂	十日市中2-10-44
	三次市職員互助会	十日市中2-8-1
	(株)フレスタ三次店	南畑敷町228-1
南畑敷町	三次フードセンター株式会社 フードベジタ (旧ニュー八次店)	南畑敷町484
	びっくり市 (株)とりわか食品工業	南畑敷町326
	みよしハーブ園	四拾貫町1438
四拾貫町	JA三次作木給油所	作木町下作木636-2
作木町	ハイセンスの店 よろいさか	吉舎町吉舎500-1
	やまなが酒店	吉舎町吉舎281-3
吉舎町	乙重商店	三良坂町長田813-1
	株式会社 Aコープ西日本 Aコープみらさか店	三良坂町三良坂2131-2
	佐々木 勝商店	三良坂町三良坂883
三良坂町	資生堂 佐々木化粧品店	三和町羽出庭1061
	藤原酒店	三和町羽出庭1062
	佐々木商店	三和町上壱1347
	株式会社 Aコープ西日本 Aコープみわ店	三和町板木613
三和町		

「買い物袋持参・ノー包装運動ポイントカード」をお持ちの方へ

ポイントカードは、満了、未満了を問わず、11月6日（日）にCCプラザで開催する「みよし環境フェスタ2011」で、商品券などが当たる「抽選券」として使用できます。ポイントカードを持って来場してください。

ご確認ください！

住所、氏名の記入はありますか？

※ポイントカードには必ず、住所、氏名をご記入ください。住所、氏名の記入がないポイントカードは抽選券として使用できません。

脱レジ袋宣言！



満了カードと環境配慮品の交換期限は10月31日（月）までです。早めの交換をお願いします。
 (※未満了カードとの交換はできません。)

市役所新庁舎の建設に向けて(第1回)

「本館」は建て替え、「東館」は引き続き活用

市役所本庁舎は、「本館」が昭和30年に、「東館」が昭和60年に建設されました。

現在、建物の面積が狭いことから、福祉、教育部門などを本庁舎外に分散配置せざるを得ない状況となっており、来庁者に変容不便をおかしています。

特に「本館」は、老朽化による耐震性への不安から、防災・災害復興などの拠点として、果たすべき役割が十分に担えない状況です。

そこで、合併から8年目を迎え、「斎場」、「市民ホール」など、市民ニーズの高い大型事業に一定のめどがついたため、「本館」を建て替え、新庁舎を建設するものとして検討を始めました。

なお、「東館」については、現行の耐震基準を満たしており、引き続き庁舎として活用する予定です。

◆新庁舎建設の目的

●利便性の向上

分散配置されている部署のうち、来庁者の利用頻度の高い窓口を集約し、ワンストップサービスを拡充します。

市役所本庁舎「本館」

●防災・災害復興の拠点

災害復興の拠点機能を備え、洪水・地震等の災害時には、一時避難場所にもなり得るものとします。

●中心市街地の活性化

市の中心部に位置し、にぎわいの創出など中心市街地の活性化に寄与するものとします。

●有利な財源の活用

新庁舎建設の主な財源として活用を予定している「合併特例債」は、市町村合併時に策定した「新市まちづくり計画」の計画期間内に限り利用が可能なため、平成26年度末までに建設し、市の財政負担を最小限に抑えます。

◆主な事業スケジュール

- 平成23年度～24年度 基本計画策定、基本設計
- 平成24年度 実施設計
- 平成25年度～26年度 庁舎建設

問い合わせ先

総務部総務課行政係

☎(0824)6216153

☎(0824)6216137

✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

連載

新斎場建設の

今

Vol.6

新斎場の建設にあわせて、斎場の利用者や地域の皆さんに安らぎや憩いを感じてもらおうことを目的に、斎場の周辺に四季折々の花や木を植栽し、公園を整備します。

●整備方針

～四季折々の花木を楽しめるように～
双三農免道沿いと園内園路沿い

双三農免道沿いを伐採し、「ソメイヨシノ」を植栽します。また、園内園路にも双三農免道のサクラ並木が続くように、道路沿いに「ソメイヨシノ」を植栽します。

サクラ広場

「ソメイヨシノ」より半月程度早く咲く、「河津サクラ」を芝生広場に植栽します。また、花色が黄色で開花時期が重なる「サンシュユ」を混ぜ、春の訪れを華やかに感じることが出来る広場とします。

モミジ谷

高木を残した伐採を行い、「モミジ」を植栽し、「モミジ」の紅葉に彩られた散策路とします。



モミジ谷イメージ

自然観察の森

高木を残した伐採を行い、春夏秋冬に花が咲く樹種を植栽します。また、自然の解説板などを設置し、子どもたちが楽しみながら学べる環境をつくります。



サクラ並木イメージ

生物多様性の森

斎場を包む樹林の骨格として、エリアの半分は手つかずの森として残し、現在の生き物が棲み続けられる森とします。残りの半分は、下刈りを行い、園路沿いの景観性を高めます。

古墳広場

現状は樹林が生い茂り、古墳の形状が認識しにくいいため、樹木を伐採して草地の広場とし、古墳を分かりやすくします。

問い合わせ先

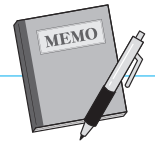
総合窓口センター環境政策課

環境政策係

☎(0824)6216136

☎(0824)6216367

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp



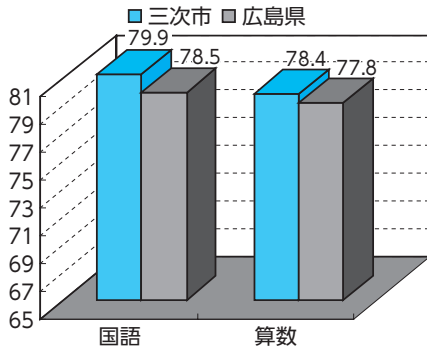
「確かな学力」をつけるために！

～平成23年度 広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果から～

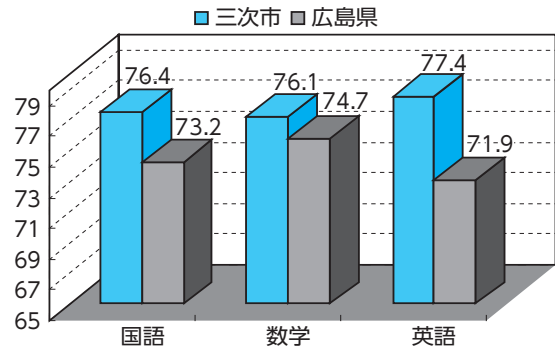
基礎的・基本的な学習内容は確実に定着しています

6月14日、小学校5年生と中学校2年生を対象に、国語、算数・数学、英語の3教科で広島県「基礎・基本」定着状況調査が、広島県一斉に実施されました。

いずれの学年、教科でも、三次市の平均*通過率は広島県平均を上回り、児童・生徒の学力は着実に伸びていることが分かりました。特に、国語と英語では共通して「聞くこと」、「書くこと」、算数・数学では「図形」の分野で良好な結果が出ています。



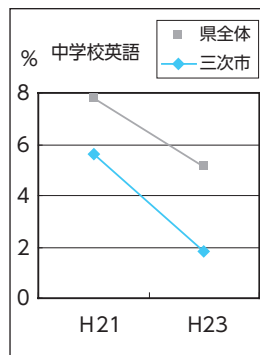
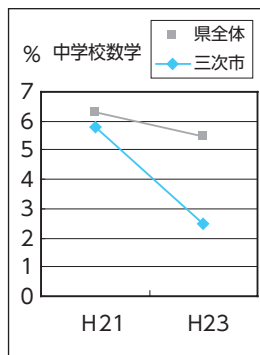
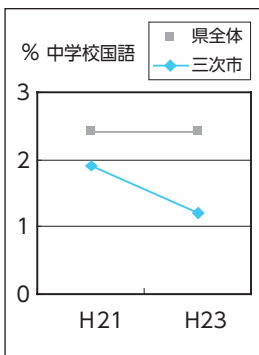
小学校5年生 平均通過率 (%)



中学校2年生 平均通過率 (%)

*「通過率」…正答率(○)と準正答率(△)を合わせたもの

通過率30%未満の生徒の割合は減少しています

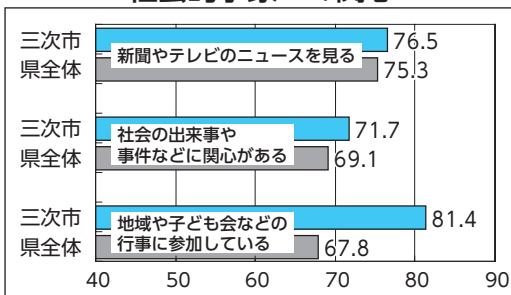


学習内容が専門的になる中学校においても、三次市の通過率30%未満の生徒の割合は、すべての教科で減少しており、県のほぼ半分の割合となっています。

「授業の復習をしている」と肯定的回答をしている生徒の割合も、県全体よりも10.2ポイント高く、確かな学力の定着を図っています。

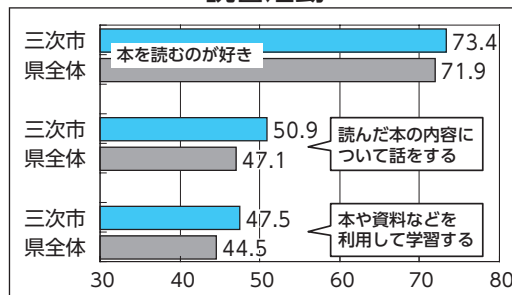
社会的事象への関心、読書活動への意識も、県平均より高い傾向にあります

社会的事象への関心



小学校5年生 肯定的回答率 (%)

読書活動



中学校2年生 肯定的回答率 (%)

県教育委員会から今回の調査分析をもとに、「『社会的関心』が高く、『読書量』が多いほど、思考力が高い傾向にある」と報告されています。

問い合わせ先 教育委員会学校教育課教育指導係 ☎ (0824) 62-6181 FAX (0814) 62-6288

✉ gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp

小・中学校を自由に選べます

～平成24年度学校選択希望を受け付けます～

教育委員会では、市内小・中学校に通学区域の自由化を実施し、児童・生徒・保護者の多様なニーズに応えるために、特色ある学校づくり、魅力ある学校経営を推進しています。

通学区域自由化とは？

保護者や児童・生徒の皆さんが各小・中学校の特色を把握し、希望する学校を選ぶことができます。住所地により決められた指定学校へ入学する場合は、手続きの必要はありません。



指定学校以外の学校を希望する場合のみ、教育委員会に届け出てください。

また、選択できるのは1校のみです。

対象となる児童・生徒

○平成24年度に入学する小学校の新1年生

○現在、三次市立小学校に通学している1年生から6年生

○現在、三次市立中学校に通学している1年生から2年生

小・中学校ガイドブックの配付

対象となる児童・生徒には、通学区域自由化の手続きや学校の特色などを紹介したガイドブックを配付します。

この中で、自由参観日や入学説明会などの日程も案内しています。

学校選択の方法

○住所地により決められた指定学校以外の学校を希望する場合は、「学校選択希望届出書」を提出してください。

○届出書は、小中学校ガイドブックの最終ページにあります。

○届出書提出期間

11月1日(火)～30日(水)
○届出書の提出先

通学している小・中学校または教育委員会

通学について

通学中の安全管理、通学手段などについては、保護者の責任で確保してください。

なお、この制度により遠距離通学となった場合の通学費は、保護者負担となります。

※各小・中学校の受入れ可能人数を超える選択希望があった際には、抽選となる場合があります。



問い合わせ先

教育委員会学校教育課

学校教育係

☎(0824)6216184

☎(0824)6216288

✉gakou@city.miyoshi.hiroshima.jp

「三次市教育奨学金」をご利用ください

―返還が免除される場合があります―

市では高等学校や大学などに在学する方を対象に、奨学金の貸付を行っています。申請は、毎年2月1日から4月15日まで受け付けています。

【返還免除】

現在、三次市教育奨学金を返還中で、次の条件に該当される方は、申請により返還金が免除されます。

返還義務が生じた月から通算して5年以上(返還猶予期間は除く)三次市に居住したとき(免除されるまでの返還金を完納していることが条件です)。

その他、返還が困難となった場合(死亡、障害等)も免除になる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

※平成16年度以前に旧町村の制度で貸付を受けていた方については、制度が異なりますので、ご不明な場合はお問い合わせください。

問い合わせ先

教育委員会教育企画課教育企画係

☎(0824)6216182

☎(0824)6410067

✉kyouiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

「1文字」の新しい橋の名称を募集します！

平成24年8月末に完成予定としている上原願万地線馬洗川架橋の名称を募集します。

この橋の近隣には、祝橋、寿橋、巴橋、旭橋と漢字1文字の橋が多くあります。新しい橋も、これらの橋と同じく歴史を重ね、皆さんに親しんでもらえる橋となるよう、漢字1文字の橋名にしたいと思えます。皆さんの思いを漢字1文字に込めていただき、ふるってご応募ください。

●応募内容

- 橋の名称は漢字1文字であること。
- 応募資格は市内に住所のある人、または市内へ通勤・通学している人
- 応募点数は1人1点の応募とします。
- 応募期間は10月11日(火)～11月11日(金)
- 応募資料は返却しません。また、選考橋名の著作権など一切の権利は三次市に帰属します。



橋梁完成イメージパース

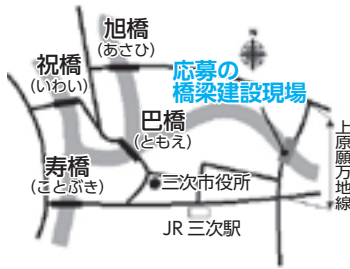
●応募方法

任意の様式に、次の事項を記入し、郵送、FAX、メールまたは持参により提出してください。
●橋の名称(漢字のふりがなを付してください。)

- 名称の説明(名付けた理由などを簡潔に記載してください。)
- 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号

●結果発表

「上原願万地線橋梁名称選考委員会」が選考し、市が決定のうえ、市ホームページ・広報紙などで発表します。なお、採用者には個別に連絡します。



申し込み・問い合わせ先

〒728-8501
三次市十日市中二丁目8番1号
建設部都市整備課都市整備係
☎(0824)6216160
FAX(0824)6216166
✉toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

尾道松江線の全線開通を見据えて 社会資本整備と地域の 役割に関する講演会開催

平成26年度には、中国横断自動車道尾道松江線が全線開通します。これを見据えて、包括協定を締結している早稲田大学から講師をお迎えして、社会資本の整備と地域の役割に関する講演会を開催します。

事前に申し込みを受け付けていますので、所定の申込用紙により郵送またはFAXでお申し込みいただくか、電話または市ホームページからお申し込みください。

●とき

11月16日(水)
18時30分～20時30分

●ところ

十日市コミュニティセンター ホール

●講師

早稲田大学大学院
公共経営研究科
客員教授



客員教授
大石久和さん

●演題

日本創生への挑戦
— 地方の自覚と連携 —

申し込み・問い合わせ先

地域振興部企画調整課 企画調整係
☎(0824)6216115
FAX(0824)6216137
✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

除雪機材の購入を 助成します

住民自治組織など、地域の除雪活動を行う団体が購入する除雪機材購入経費の一部を助成します。

●対象活動

地域内の重要な生活道、一人暮らし高齢者などで自力による除排雪が困難な家屋など、地域で必要と思われる場所での除排雪活動。

●対象機材

※地域内であれば活動場所を問いません。
※補助対象機材は限定していません。

●補助金額

購入費の1/2助成
※上限60万円(下限5万円)

●申請方法

地域振興課および各支所に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申請書に記入して提出。

●申請期限

11月30日(水)

問い合わせ先

地域振興部地域振興課 自治振興係
☎(0824)6216395
FAX(0824)6216137
または各支所地域づくり係

地域	担当部署	連絡先電話番号	
		平日	休日・夜間(受付)
旧三次市	建設部土木課維持管理係	(0824) 62-6156	(0824) 62-6111
君田町	君田支所地域づくり係	(0824) 53-2112	(0824) 53-2111
布野町	布野支所地域づくり係	(0824) 54-2112	(0824) 54-2111
作木町	作木支所地域づくり係	(0824) 55-2112	(0824) 55-2111
吉舎町	吉舎支所地域づくり係	(0824) 43-3112	(0824) 43-3111
三良坂町	三良坂支所地域づくり係	(0824) 44-4511	(0824) 44-3111
三和町	三和支所地域づくり係	(0824) 52-3114	(0824) 52-3111
甲奴町	甲奴支所地域づくり係	(0847) 67-2122	(0847) 67-2121



(動物の死骸)



(穴ぼこ)



(落石)



(落下物)



(障害物)



(支障竹木)

こんな場面を見つけたら通報してください！

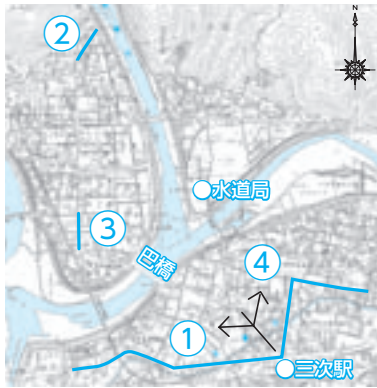
問い合わせ先

建設部土木課維持管理係

☎ (0824) 62-6156 FAX (0824) 62-6166

✉ doboku@city.miyoshi.hiroshima.jp

問い合わせ先
水道局下水道課建設係
☎ (0824) 62-6107
FAX (0824) 62-6356
✉ gesuidou@city.miyoshi.hiroshima.jp



※日程は、天候により変更になる場合があります。

- 夜間片側交互通行にご協力を
- 公共下水道三次処理区の調査のため、夜間(21時～翌朝5時、土日除く)の片側交互通行を行いますので、ご協力をお願いします。
- ① 国道183号
(山田整形外科前～三次駅前)
↓10月13日(木)～20日(木)
 - ② 県道三次高野線
(法務局三次支局前)
↓10月21日(金)～24日(月)
 - ③ 国道375号
(三次町交差点付近)
↓10月25日(火)～26日(水)
 - ④ 国道183号、375号
(三次駅前～J A三次本店前)
↓10月27日(木)～11月2日(水)

東日本大震災「災害見舞金募金」にご協力ありがとうございました

市役所などに設置した募金箱に、総額1,029万9,141円が寄せられ、一日も早い復興を願う皆さんの気持ちを添えて、日本赤十字社広島県支部に送金しました。なお、三次市として行う「災害見舞金募金」は、9月30日までで終了しました。ご協力ありがとうございました。

問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課社会福祉係
☎ (0824) 62-6146
FAX (0824) 62-6285

✉ fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

市立三次中央病院

救急診療の制限について

電気設備の点検に伴う停電のため、外来救急患者様の診療と入院患者様への面会を制限します。ご理解とご協力をお願いします。

●停電日時

10月16日(日) 8時～15時30分

問い合わせ先

市立三次中央病院
病院企画課安全管理係
☎ (0824) 65-0101
FAX (0824) 65-0150

✉ byouinkikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

物品購入等入札参加資格 審査・小規模修繕契約希 望者登録制度の追加申請 を受け付けます

平成23・24年度物品購入等
入札参加資格審査

平成23・24年度の入札参加資格
を希望される方は、入札参加資格
審査申請書および添付書類を提出
してください。

有効期間 資格認定の日から平成
25年3月31日まで。ただし、平
成25年度においても、その年度
における資格が認定される日ま
では有効とします。

三次市小規模修繕契約希望者登録制度
市が発注する小規模な修繕工事
や役務の提供業務の請負契約を希
望される方は、三次市小規模修繕
契約希望者登録申請書および添付
書類を提出してください。

有効期間 資格認定の日から平成
24年3月31日まで。

受付期間
10月24日(月)～28日(金)
9時～12時、13時～16時

提出先

管財課契約係(市役所東館2階)

※持参のみ受け付けます(郵送不可)。
※提出に必要な様式は、市ホームページか
らダウンロードできます。
※概要については、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

財務部管財課契約係

☎(0824)62-6141
FAX(0824)62-6235

✉kanzai@city.miyoshi.hiroshima.jp

野生鳥獣を農地に 寄せつけない営農管理

稲刈り後のひこばえ処理を
忘れずに！

稲刈り後の田んぼで、切り株か
ら新芽が伸び、二番穂が実ること
があります。これらは「ひこばえ」
と呼ばれ、野生鳥獣の立派なエサ
になります。特に、これからエサ
の少なくなる時期は、鳥獣たちの
生活を支え、繁殖力を盛んにする
といわれています。

収穫後の耕うん作業でひこばえ
処理を行い、冬場に青草の繁茂を
抑制することは、野生鳥獣の繁殖
を抑えることにつながります。み
んなで協力しながら、集落を野生
鳥獣の「エサ場」にしないように
注意をしましょう。

問い合わせ先

産業部農政課農林振興係

☎(0824)62-6163
FAX(0824)64-0172
✉nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp

広島県最低賃金が変わりました

平成23年10月1日から

時間額 **710円** となりました。

広島県最低賃金は、県内の事業場で働く
すべての労働者に適用されます。年齢、性別、
雇用形態、支払形態の別を問いません。
詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先

広島労働局労働基準部賃金室
☎(082)221-9244
三次労働基準監督署 ☎(0824)62-2104

三次圏都市計画道路の変更案を 縦覧できます

- 縦覧期間 10月17日(月)～31日(月) ※平日のみ
- 縦覧時間 8時30分～17時15分
- 縦覧場所 都市整備課(市役所東館3階)
- 意見書の提出方法
10月31日(月)までに都市整備課に提出してください。

問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係
☎(0824)62-6160 FAX(0824)62-6166
✉toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次税務署から「年末調整説明会」のご案内

正しく年末調整をしていただくために、平成23年分の年末調整説明会を開催します。事務担当者
の方は、税務署から送付しました「年末調整関係書類」をご持参の上、ぜひご出席ください。
なお、ご不明な点は、三次税務署法人課税部門にお問い合わせください。
(☎0824-62-2721 ※音声ガイダンスにしたがって「2」を押してください。)

開催日	開催時間	対象者	開催場所
11月21日(月)	10:30～12:00	源泉徴収義務者	みよしまちづくりセンター (三次市十日市西6-10-45)
11月22日(火)	13:30～15:00		



11月11日～17日は「税を考える週間」です。テーマ「税の役割と税務署の仕事」



期間中、国税庁ホームページに「特集ページ」を開設します。ぜひご覧ください。 www.nta.go.jp

市保有車両を売却します

購入希望の方は、受付期間内にお申し込みください。希望者多数の場合は、後日入札を行います。

●受付期間 10月11日(火)～25日(火)

●申込方法 所定の用紙で管財課にお申し込みください。

項目	詳細	
外観(正面)		
自動車登録番号	広島 88 ひ 8180	広島 800 さ 35
初年登録年月	平成9年5月	平成10年5月
自動車の種別	普通	普通
用途	特殊	特殊
車体の形状	塵芥車	塵芥車
車名	マツダ	マツダ
最大積載量	2,850kg	2,900kg
車両重量	4,960kg	4,910kg
車両総重量	7,975kg	7,975kg
車体番号	WG64H101893	WG64H102673
形式	KC-WG64H	KC-WG64H
原動機の形式	4HG1	4HG1
総排気量または定格出力	4.57	4.57
燃料の種類	軽油	軽油
走行距離	137,972km	296,540km
有効期限の満了日	平成23年5月13日	平成23年5月25日
最低売却価格	189,000円	189,000円

※現状での引き渡しとなります。

※購入後の経費(名義変更など)については、購入者の負担となります。
※金額には消費税が含まれています。

申し込み・問い合わせ先

財務部管財課管財係

☎(0824)6216139 FAX(0824)6216235

✉kanzai@city.miyoshi.hiroshima.jp

連載

ますだのつぶやき

Vol.5



明治・大正・昭和
そして平成
―百年を生きる生命力に感動―

毎年9月の第3月曜日は「敬老の日」です。

市では、毎年9月にその年度中に百歳になられる方を訪問し、長寿をお祝いでいます。

今年も、24名の方が該当され、2日かけて祝賀訪問をさせていただきました。

まず驚いたのは、皆さん本当にお元気でした。お祝いの言葉をいただくと、中には一人暮らしをされている方もいらっしゃいました。

最初は、話ができないのでは、通じないのではとの思いで伺いましたが、ほとんどの方と話をさせていただきました。中には、私を離さず、厳しかった戦中、戦後を生き抜いた思いを一気に話される方もおられ、逆に元気

をいただきました。

実は、私の父や、妻の父は、寝たきりになり、長い間介護を必要としましたので、なおさら、皆さんのお元気な姿に驚いたので。

明治、大正、昭和、平成と激動の時代を生き抜いてこられた大先輩、穏やかな表情の奥に、人生の荒波を乗り越えてこられた一人ひとりの歴史がにじんできました。どんな時代にあっても、常にご家族の幸せのため、また、地域の発展のためにご尽力をいただいたことに、本当に感謝いたします。

健康、元氣そして長生きは誰もが願うものです。その幸せな人生を、いかに一人でも多くの方々に歩んでいただくかが行政に問われています。まさに行政本来の責務と考えます。

今後、お身体を大切にされ、ご家族ともどもご健勝でお過ごしください。

三次市長 増田和俊



皆さんからの質問に お答えします

問い合わせ先

財務部管財課管財係
 ☎ (0824) 62-6139
 ☎ (0824) 62-6235
 ✉ kanzai@city.miyoshi.hiroshima.jp
 (財)三次市開発公社
 ☎ (0824) 63-6335
 ☎ (0824) 63-6337

問 (財)三次市開発公社が三次長寿村の建物を増改築した目的は？

答 三次長寿村は、市民の健康増進や保養を目的とした公益的な施設で、三次市所有の建物です。三次長寿村利用者のニーズに応え、さらに利用者を増やすため、施設を管理していた(財)三次市開発公社が、平成元年・6年に市に代わって増改築費用を借り入れし、浴場など施設の一層の充実を図ったものです。



問 (財)三次市開発公社の解散はどうなるのですか？

答 (財)三次市開発公社の解散は、5月26日の理事会で方向性が出されました。以後、解散に向けて、法的・物的に解決しなければならぬ課題もあり、顧問弁護士や広島県と、清算手続きや債権債務の処理の仕方について、協議を行っています。

このため、解散の時期については、現時点ではお答えできる段階ではありませんが、年度内には一定の整理をしたいと考えています。

市民ホール建設に向けて

プロポーザル応募者の 提案書を展示します

市民ホールの設計者を選定するため公募型プロポーザルを実施しています。

選定委員会で設定された3つの課題に答える形で、全国の設計事務所などから数多くの「提案書」が提出されました。その内容を選定委員会で審査し、最も優れた提案をした者を市民ホールの設計者として決定します。

どのような提案がなされたのかを、市民の皆さんに広く知っていただくため、すべての提案書を展示します。全国の優秀な設計者が、精魂込めて作成した提案書は、いづれも興味深い内容となっております。この機会にぜひご覧ください。

3つの課題

- 三次市の芸術・文化の発展、まちづくりに貢献する、三次市にふさわしい市民ホール像について
- 基本計画において求められた諸

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係
 ☎ (0824) 62-6115
 ✉ kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

機能を、建設予定地において実現する方法について

- 環境への配慮、設計業務の推進体制などを含め、特に重要視するべきと考える独自の提案について

■提案書の展示

- とき 10月11日(火)～28日(金)
- ところ 三次市福祉保健センター 1階・2階ロビー

※他の展示物等との関係で、展示場所を同施設内で移動する場合があります。

最終選考(プレゼンテーション・ヒアリング)を公開します

- 第1次選考で5者程度を選定し、その中から第2次(最終)選考で最優秀者を決定します。第2次(最終)選考のプレゼンテーション・ヒアリングを公開しますので、お気軽にご来場ください。
- とき 10月16日(日)13時～
- ところ 三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール

※事前申し込みは不要です。

☎ (0824) 62-6137



みらさかピオーネと サンフレッチェ広島がコラボ！



8月27日、みらさかピオーネ生産組合が、地元サッカーチームの子どもたち約70名を、広島ビッグアーチで開催されたサンフレッチェ広島の公式戦に招待しました。

このイベントは、ピオーネの出荷開始から20年を迎えたことを記念し、サンフレッチェ



広島とのタイアップにより、地元スポーツ振興と食育、ピオーネPR活動の一環として開催されたもので、参加した子どもたちは、白熱した試合に元氣よくエールを贈っていました。また、競技場外では、特別パッケージのピオーネ試食販売を行い、行列ができるほどの大盛況となりました。



恒久平和への祈りを込めた 折鶴を献納しました

6月～8月末まで、「三次市平和祈念事業」として平和折鶴を募集したところ、募集会場や福祉施設、学校などから、4万4,871羽の折鶴が寄せられました。

9月14日、寄せられたすべての折鶴を千羽鶴にして広島平和記念公園の「原爆の子の像」へ献納しました。これからも、市民の皆さんの平和を願う思いとともに、恒久平和の実現に向けて取り組んでいきます。折鶴を寄せてくださった皆さん、ありがとうございました。



各地で敬老行事が行われました 2人合わせて209歳の長寿夫婦も

9月19日の「敬老の日」を中心に、市内各地で敬老行事が行われました。

山家町の社会福祉法人 慈照会では、9月15日に敬老祝賀式典を行われ、今年度100歳または88歳の8名の長寿をお祝いされ、敬老祝賀状の授与やくす玉割りなどが行われました。また、施設内で最も高齢な島田さん夫婦

(夫・潔さん105歳、妻・トシミさん104歳)が紹介され、結婚80年のお二人の話を聞いて、和やかなひとときを過ごされました。



今年度100歳の丸木ミヨコさんと宮本ミユキさんによるくす玉割り



施設内で最も高齢な島田さん夫婦



霧の海シーズン到来！ 「霧の海開き」が行われました

9月25日の早朝、栗屋町の高谷山展望台一帯で「霧の海開き」が行われ、市内外から約350人も観客が集まりました。

この秋一番の冷え込みとなったこの日は、6時過ぎに太陽が霧の雲海から顔を出し、観客らは、しばし幻想的な光景を堪能した後、しし鍋やコーヒートの振る舞いを受けました。また、霧中クラブ代表の梶川さんから「霧の海開き宣言」があり、安全祈願の神事やオカリナ演奏なども行われました。

※展望台への道は、災害のため一部迂回路となります。通行の際はご注意ください。



このプロジェクトは、市民の皆さんが、いつまでもいきいきと健康で長寿を全うし、ともに笑顔あふれる家庭や地域でありつづけることを願い、一人ひとりが生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組むプロジェクトです。

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

総合窓口センター保険年金課 ☎(0824) 62-6134 FAX(0824) 63-2809 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

11月13日(日) みよし健康福祉まつりへGO! 会場 三次市福祉保健センター

参加費
無料

～“きんさい”みよしを歩こうや～
健康ウォーキング in みよし健康福祉まつり

集合時間 10時15分(少雨決行)

集合場所 三次市福祉保健センター前広場

小学生以下は保護者の同伴をお願いします。

★治療中の病気がある方は、主治医にご相談の上、お申し込みください。



ウォーキングミニ講座&ウォーキングコースを歩こう!

講師：メディカルフィットネス B-1

健康運動指導士

おかもとみほ
岡本美保 さん

ウォーキングコース：十日市親水公園から巴橋まで ～川めぐり 巴橋コース(約4キロ)～ をウォーキングします。

服装・持ち物：動きやすい服装に運動靴でご参加ください。飲み物、タオルをご持参ください。

参加記念品 ペットボトルホルダーをプレゼント!

募集定員 100名

申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382

※事前申し込みが必要です。11月7日(月)までに健康推進課にお申し込みください。



無料! 血糖測定&内科医師による相談

(三次地区医師会・広島県北部地区糖尿病療養指導士の会と共催)

人ごとではない糖尿病。簡単に血糖値の測定ができる機械で血糖値をチェックしてみませんか。ぜひ、お気軽にご利用ください。

※事前申し込み不要(当日、血糖測定コーナーでお申し込みください。)

いきいき・ともえ・プロジェクト

ikiiki tomoe project

シリーズNo.17



今月の
テーマ

11月14日は「世界糖尿病デー」
健康ウォーキングinみよし健康福祉まつり



知っていますか？

11月14日は「世界糖尿病デー」

糖尿病の脅威が世界規模で拡大しているのを受け、国連は2006年（平成18年）に糖尿病対策に積極的に取り組む決議を採択し、「11月14日」を世界糖尿病デーと決めました。国連や空を表す「ブルー」と団結を表す「輪」をシンボルマークとしています。

糖尿病予防講演会を 開催します！

入場無料

と き 11月14日（月）18時30分～20時30分

と ころ 十日市コミュニティセンター

演 題 「糖尿病とは」

講 師 市立三次中央病院
内科医長 こうもともゆき 河面智之さん

後 援 三次地区医師会

※車で来場される方は、駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせの上、ご来場ください。
※詳しくは、お問い合わせください。

◆糖尿病について、知っていますか？

○か×でお答えください。

- 糖尿病になっても、自覚症状がないことが多い。
- 太っていると糖尿病になりやすい。
- 糖尿病の人は血圧の高い人が多い。
- 糖尿病の人は傷が治りにくい。
- 正しい食生活と運動習慣は、糖尿病の予防に効果がある。

→ 正解はすべて○



糖尿病で治療中の方への保健指導

「糖尿病・糖尿病性腎症予防プログラム」事業を開始します！

この事業は三次地区医師会との連携により行います。

★かかりつけ医から対象者の方にプログラム参加を紹介します。

かかりつけ医から、プログラム参加の紹介があった場合は、ぜひ、ご参加ください。

対 象：三次市国民健康保険にご加入のおおむね 40 歳から 70 歳の方で、糖尿病や糖尿病性腎症の治療をされている方

内 容：専門スタッフ（看護師）が、面接・電話で食事や運動などについての指導を 12 カ月間行います。

「子ども手当」が変わりました

「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法」が国会で成立し、平成23年10月から平成24年3月までの子ども手当の制度が決まりました。

制度変更により、平成23年10月分以降の子ども手当を受けるためには、申請手続きが必要です。（対象者には「子ども手当認定請求書」を送っています。）

●支給額

区分	平成23年10月から平成24年3月まで	参考 平成23年9月まで
支給額 月額・ 1人あたり	3歳未満 15,000円 3歳～小学校修了前(第1子第2子) 10,000円 3歳～小学校修了前(第3子以降) 15,000円 中学生 10,000円	13,000円
所得制限	なし	

※第何子目かは、18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童を含めて数えます。

●支給要件の変更

児童の国内居住要件

児童に対する国内居住要件が設けられ、留学中の場合などを除き、海外に居住する子どもについても、原則、支給されません。

児童福祉施設等への支給

10月以降は、保護者ではなく、児童福祉施設や里親家庭などに対して支給されます。

未成年後見人や父母指定者に対して、父母と同様の要件で子ども手当を支給

未成年後見人や、父母指定者（父母等が国外に居住している場合に、父母等が指定した者）についても、父母と同様の要件で支給されます。

児童と同居している方を優先

両親が別居の場合は、児童と同居している親が受給者となります。ただし、単身赴任などで、別居後も引き続き父母が生計を同じくしている場合は除きます。

●申請対象者

三次市内在住で、中学校修了前の子どもの養育している方

●支給対象となる子ども

平成8年（1996年）4月2日以降に出生した子ども

●申請手続き

平成23年9月30日時点で子ども手当を受給されている方についても、新規申請の手続きが必要です。公務員の方は職場で確認してください。

【申請に必要なもの】

①子ども手当認定請求書②保護者（申請者）本人の健康保険証（または写し）③印鑑

●申請期間

平成23年10月分からの子ども手当を受給するためには、平成24年3月31日までに申請をしてください。

出生など新たに受給資格が発生した場合は、申請された翌月からの支給となりますので、お早めに手続きをしてください。

●提出先

育児支援課（三次市福祉保健センター3階）または各支所

問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係

☎（0824）6216148

☎（0824）6216300

✉ ikujij@city.miyoshi.hiroshima.jp

行事のお知らせ

相談	とき	ところ	対象	内容など	申し込み・問い合わせ先
子育て相談	10月25日(火) 9:30~11:00	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなど気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎（0824）62-6257 ☎（0824）62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	11月9日(水) 10:30~12:00	みわ保健センター			
パパママスクール	11月20日(日) 13:30~16:00	三次市福祉保健センター3階	おおむね妊娠5カ月以降の妊婦さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパママスクール(マタニティークラス)を開催します。 ・申込締切 11月17日(木)	福祉保健部健康推進課 ☎（0824）62-6232 ☎（0824）62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
離乳食講座	11月1日(火) 10:00~11:30	吉舎保健センター	5カ月頃～18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう！ ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 10月25日(火)	福祉保健部健康推進課 健康食育推進係 ☎（0824）62-6232 ☎（0824）62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp 吉舎支所 ☎（0824）43-3111 甲奴支所 ☎（0847）67-2121 三良坂支所 ☎（0824）44-3111
	11月18日(金) 13:30~15:30	三次市生涯学習センター3階調理室	7カ月頃～18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう！10名で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 11月11日(金)	福祉保健部健康推進課 健康食育推進係 ☎（0824）62-6232 ☎（0824）62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

遊びに来てね!

地域子育て支援センター 「スタンプラリー」始めました

三次市内6カ所の地域子育て支援センターでは、10月1日からスタンプラリーを始めました。期間は11月30日(水)までです。スタンプカードがいっぱいになったら、素敵な手作りおもちゃをプレゼントします!

皆さん、ぜひ遊びに来てください。

●対象施設

- ちゅうおう憩いの森「キッズルーム」(子供の城保育園内)
- みゆき保育園「キリンの会」(みゆき保育園内)
- 酒屋地域子育て支援センター「ぽよぽよ」(酒屋保育所内)
- 三良坂地域子育て支援センター「みつばち」(三良坂農村ふるさとセンター内)
- KADDOYA(子育てフリースペースKADDOYA)
- あそび工房(CCCプラザ3階)

問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係
 ☎(0824)6216148
 FAX(0824)6216300
 ✉ikujj@city.miyoshi.hiroshima.jp

二種混合(ジフテリア・破傷風) 予防接種を受けられましたか?

ジフテリアは、のどや鼻に感染し、発熱、嘔吐、頭痛および激しいせきなどを起こすことがあります。また、破傷風は、ケガをしたときに土の中にいる破傷菌が傷口に入って起こる病気で、神経の麻痺や激しいけいれんを起こすことがあります。

接種されていない方は、市内医療機関で予約し、早めに接種してください。

●対象者

市内に住所のある11歳以上13歳未満の方

※二種混合ワクチン接種後に、他の予防接種を受ける場合は、6日以上の間隔をあけてください。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課母子保健係
 ☎(0824)6216257
 FAX(0824)6216382
 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp



作ってみませんか「ふるさとランチ」メニュー

6月19日・10月19日・1月19日は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。



10月のテーマ 米粉

米粉はもちや団子などの和菓子の材料としてだけでなく、ケーキやクッキーなど洋菓子やシチューのルーなど小麦粉の代わりに幅広く使われています。10月19日の「みよしふるさとランチの日」には三次市内のすべての保育所、小学校、中学校の給食に「衣に米粉を使った揚げ物(○○のこめっこあげ)」が出ます。

保育所給食メニュー(統一献立)

- ごはん ●とり肉のこめっこあげ ●りんご
 - サツマイモサラダ
- サツマイモ・きゅうり・にんじん・ハム・レーズン・酢・塩・こしょう・マヨネーズ

こめっこあげ とり肉の米っ粉

■材料(1人分)

とりもも肉…………… 50g
 しょうが…………… 少々
 しょうゆ…………… 2g
 酒…………… 1g
 米粉…………… 5g
 揚げ油…………… 適量

こめっこあげの「▲」には、①からっと揚がる②おいしくてテンションが上がる③米粉を食べると食料自給率が上がるという意味があります。

■作り方

- ① とり肉は一口大に切る。しょうがは、すりおろしておく。
- ② しょうが、しょうゆ、酒を合わせた中に、とり肉を漬け込む。
- ③ ②に米粉をまぶして揚げる。

※保育所給食の1人分は3歳～6歳の量です。大人はこの分量を1.5倍してください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎(0824)62-6232 FAX(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

インフルエンザ「かからない・うつさない」ために

昨年度は新型インフルエンザ(A/H1N1)が流行しましたが、今年4月から通常の季節性インフルエンザに変わっています。これに伴い、今年のインフルエンザ予防接種の公費助成は、高齢者インフルエンザ予防接種事業のみとなります。

秋から冬にかけてインフルエンザの流行が予想されます。感染を予防するとともに、人にうつさないよう、家庭や地域、職場などで正確な情報を収集して、一人ひとりが感染予防に努めましょう。

●インフルエンザの特徴

インフルエンザの症状は、のどの痛み、鼻汁、咳、突然現れる高熱や頭痛、関節痛、筋肉痛などがみられます。小児や高齢者、呼吸器や心臓に慢性の病気を患っている方は特に注意が必要です。例年12月～3月にかけて全国的に流行します。

●予防の基本

流行前の予防には、インフルエンザワクチンの接種が有効です。また、流行前、流行中とも、うがいや手洗いの徹底、マスクの着用、適度な湿度、十分な休養、バランスの良い食事などが大切です。

※インフルエンザワクチンを接種することで重症化を予防できますが、十分な効果が得られない場合があります。

●平成23年度高齢者インフルエンザ予防接種事業

10月1日から12月31日まで、次のとおり予防接種を行います。

対象者	自己負担額
65歳以上(※1)の生活保護受給者	0円(全額公費負担)
65歳以上(※1)の生活保護受給者以外	1,000円

※1 60～64歳で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)を含みます。

※2 助成(接種)回数は1回です。2回目の接種をされた場合の費用は全額自己負担となります(公費助成はありません)。

※3 接種(公費助成)の期間は、平成23年10月1日から同年12月31日までです。この期間以外に接種された場合は、接種費用の全額が自己負担となります(公費助成はありません)。

※4 予防接種は、事前に医療機関と市が契約しなければなりません。市外で接種を希望される場合は、医療機関または健康推進課にお問い合わせください。

※5 償還払いは行いません(接種費用の全額をいったん全額自己負担されたあと公費助成相当額を市に請求されても、公費助成はありません)。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課地域医療係
 ☎(0824)6511294
 ☎(0824)6216382
 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

女性特有のがん検診・働く世代の大腸がん検診

無料クーポン券で検診を受けましょう

●対象者

平成23年4月20日現在、三次市に住民登録または外国人登録されている方のうち、次の年齢の方が対象です。(平成23年4月1日現在の満年齢)

○子宮頸がん検診

20・25・30・35・40歳

○乳がん検診

40・45・50・55・60歳

○大腸がん検診

40・45・50・55・60歳

●受診方法

指定の医療機関などで無料クーポン券を使って受診できます。詳しい受診場所、受診方法は、無料クーポン券に同封の案内通知でご確認ください。

※平成23年4月20日以降に転入された方は、お問い合わせください。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課 健康食育推進係
 ☎(0824)6216232
 ☎(0824)6216382
 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	申し込み・問い合わせ先
心の健康相談	11月15日(火) 受付時間 13:00 ～ 14:30	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎内) 三次市十日市東四丁目6番1号	対象: ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ: 精神科医師・保健師 検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。 相談は随時実施しています。	電話でご予約ください。 秘密は厳守します。 広島県北部保健所保健課 保健対策係 ☎(0824)63-5181(代) (内線3342、3343) ☎(0824)63-5190 ※電話をお使いになれない場合はFAXでお申し込みください。
エイズ検査・相談	11月9日(水)			

第8回みよし健康福祉まつり 開催

ぬくもりと元気でつながる絆
想いをかたちにしていこう

市民の皆さんに福祉・保健・医療・介護への関心を高めていただき、健康で心豊かに安心して暮らすことのできるまちづくりを進めていくため、「みよし健康福祉まつり」を開催します。

各種相談やバザー、福祉関係用品の展示、フリーマーケットなど、見たり、聴いたり、食したり、楽しい催しや情報がいっぱいです。お誘い合わせのうえ、多数ご来場ください。

●とき

11月13日(日) 9時30分～15時

●ところ

三次市福祉保健センター

問い合わせ先

第8回みよし健康福祉まつり

実行委員会事務局

福祉保健部社会福祉課社会福祉係

☎(0824) 621-6146

FAX(0824) 621-6285

三次市社会福祉協議会地域福祉課

☎(0824) 631-8975

FAX(0824) 621-6827

「寄り道ディナー」してみませんか？

男性限定の楽しい企画です！

「ディナーを楽しみながら

生活習慣病予防を

毎日遅くまでお勤めをされている男性の方、金曜日にちよっと「寄り道」しませんか？

「寄り道ディナー」は、食事しながら健康を考える、一石二鳥の講座です。今までの生活習慣をちよっと変えるだけで、「元気でカッコよく歳を重ねる」ためのヒントが見つかるかもしれません。おいしい食事を準備してお待ちしています。



●とき

11月11日(金) 18時30分～20時

●ところ

三次市生涯学習センター3階交流ホール

●内容

生活習慣病予防のための食体験と講義

●対象

三次市内に在住、または在勤の男性で、おおむね20歳から65歳までの方

●定員

30名

●参加費

300円

●申込締切

11月4日(金)

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課

健康食育推進係

☎(0824) 621-6232

FAX(0824) 621-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

市民・大学協働講座&

みよし夢大学公開講座

「口の健康は元気の源」

口の役割って？食べる、話す、呼吸する、豊かな表情を保つ。どれも私たちが生活する上で大事なことばかりです。ふだんあまり気にしていない「口の健康」について考えてみませんか。

●とき

11月8日(火) 14時～15時30分

●ところ

みよしまちづくりセンター

●講師

広島大学講師 虎谷茂昭さん

●受講料

無料 ※申し込みは不要です。

問い合わせ先

教育委員会社会教育課社会教育係

☎(0824) 621-6191

FAX(0824) 621-6288

✉shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

フットケアセラピスト養成講座

無料体験会&説明会【2時間】

リラクゼーションとヒーリング(癒し)を目的として、足をケア(手入れ)する方法と技術です。健康管理やコミュニケーションに、一生使える今注目の「資格」です。フットケアに興味のある方は、ぜひこの機会にご参加ください。

●参加資格…20歳以上の方 ●募集人数…10名(要予約)
●持ち物…短パン・タオル3枚・筆記用具

日時: 10月19日(水)・11月2日(水) 12:30～14:30
場所: 三次市生涯学習センター(2階和室)

NPO法人 日本リラクゼーションフットケア協会

問い合わせ ▶ 金南順 携帯 090-9463-7542 (FAX 082-205-4984)

広告

平成24年度 新入園児募集

願書受付 10月1日から 1日体験日(11月15日)

・カトリック教育 ・思いやりの心
・モンテッソーリ教育 ・自立した子ども
通園バス・給食・6時30分まで延長保育あり。



学校法人 広島信望愛学園

三次清心幼稚園

三次市十日市中二丁目1-43(三次駅前) ☎・FAX(0824)62-3505
http://www.hiroshima-shinbouai.ed.jp/miyoshi/

シリーズ

みんなの国保

「高額療養給付費」をご存知ですか？

病院で支払う1カ月の医療費の自己負担額が、一定金額（所得・市県民税の課税状況によって決定）を超えている場合、申請をすれば超えた金額が払い戻しされます。

平成23年8月診療分から、払い戻し額が、1,000円以上となる見込みの方には、お知らせを送りますので、申請をしてください。

●申請に必要なもの

領収書（原本）、印鑑（認印可）
※払い戻しの申請可能期間は、医療費の支払いから2年間です。

問い合わせ先

総合窓口センター 保険年金課
保険年金係
☎(0824)6216134
FAX(0824)6312809
✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp



シリーズ
第39回

後期高齢者医療制度

入院時に必要となる「食費」が減額されます

入院時の食事代は1食260円ですが、住民税非課税世帯の方は、役所で申請して「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受け、医療機関に提示することで、食事代が減額されます。

なお、入院時の1食当たりの食事代は表1のとおりですが、療養病床（※4）に入院した場合は、居住費の負担もあるため表2の額となります。

【表1】

区分	食費 (1食あたり)	
一般 (下記以外の人)	260円	
低所得者Ⅱ ※1	90日までの入院	210円
	90日を超える入院 ※2	160円
低所得者Ⅰ ※3	100円	

【表2】療養病床入院時

区分	食費 (1食あたり)	居住費 (1日あたり)
一般 (下記以外の人)	460円	320円
低所得者Ⅱ ※1	210円	320円
低所得者Ⅰ ※3	130円	320円
老齢福祉年金受給者	100円	0円

※1：同一世帯全員が住民税非課税の世帯に属する方

※2：低所得者Ⅱの認定後12カ月の期間内で入院日数が90日を超えた場合は、領収書や入院証明書など証明する書類を持参して申請されると食事代が160円になります。

※3：同一世帯全員が住民税非課税であって、その世帯の各所得の合計額（年金の所得は控除額を8万円として計算）が0円となる方

※4：症状は安定しているが長期の療養が必要とされる、主に高齢の方などの慢性疾患のために病院内に設けられた病床のこと

減額認定証を提示しない場合は、すべて一般と同じ自己負担となります

問い合わせ先

総合窓口センター 保険年金課 保険年金係
☎(0824)6216134 FAX(0824)6312809
✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

住まいの再生をお考えの方、今すぐクリック！

戸建てリフォーム革命 イベント広島

検索



携帯からは
こちら



国土交通大臣許可(特-22)第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525 FAX082-423-1751
http://www.sokkuri3.com/



0120-356-218



介護保険ってどんな制度？

◆介護保険制度にはどのような目的があるの？

介護保険制度は、急速な高齢化の進展や高齢者世帯の増加などにより、寝たきりや認知症などの高齢者を家族だけで介護することが困難となったことを背景に、介護が必要な方を社会全体で支える仕組みとして、平成12年4月から開始されました。

介護保険制度は、加齢による病気等で介護を要する状態になっても、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるよう、必要な介護サービスを提供する仕組みです。また、できるだけ従来の生活が続けられるように、介護予防を通じて支援する仕組みでもあります。

◆どういう人が介護保険制度を利用できるの？

65歳以上の方（第1号被保険者）

介護や支援が必要と認定された場合にサービスを利用できます。介護や支援が必要となった原因は問われません。



40歳以上65歳未満の方（第2号被保険者）

医療保険に加入している人で、初老期の認知症などの特定疾病が原因で介護や支援が必要とされた場合にサービスを利用できます。

◆介護保険の認定申請窓口はどこ？

介護保険制度のサービスを利用するには、「介護が必要」という認定を受けることが必要です。認定を受けるには、まず、そのための「申請」をしなければなりません。申請書は次の場所にあります。

- 申請先 高齢者福祉課介護保険係、総合窓口センター、各支所総合調整係または地域包括支援センター
- 申請可能な方 原則、本人または家族
※居宅介護支援事業者などに代行してもらうこともできます。
- 必要なもの 被保険者証（65歳以上の方）



被保険者証
(65歳の誕生日に届きます)

◆要介護認定ってどんなことをするの？

訪問調査 認定調査員がご自宅や入院先を訪問し、本人の心身の状態を聞き取り調査します。

主治医意見書 かかりつけ医療機関の主治医が、医学的見地による意見書を作成します。しばらく受診していない場合は、受診が必要になることがあります。

コンピュータで
一次判定

聞き取り調査で特に気になったことや具体的な介護の手間・頻度などは、「特記事項」として報告されます。

介護認定審査会 これらの内容をもとに、医療・保健・福祉などの専門職による介護認定審査会が最終的な判定をします。

認定・通知

介護認定審査会の審査結果に基づいて、「要支援1・2」「要介護1～5」「非該当」の区分に分けて認定され、その結果を通知します。認定の結果は郵送で届き、介護サービスの利用ができるようになります。「非該当」となった場合は、介護サービスは受けられませんが、地域支援事業の介護予防サービスなどを受けられます。



次回は、介護サービスの種類などについてお知らせします。

問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課

介護保険係

☎ (0824) 62-6387

☎ (0824) 62-6381

✉ koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

民生委員・児童委員、主任児童委員
その役割と活動にご理解・ご協力を

●相談・援助活動

民生委員・児童委員は、地域において援助を必要とする高齢者、ひとり親家庭、また心身に障がいのある方など、様々な理由で社会的支援が必要な人たちに対し、守秘義務を厳守しながら、常に相手の立場で相談・援助に応じ、関係機関につなげるなどの取り組みを行っています。

●地域福祉活動

日常的には、一人暮らしの高齢者や気がかりな方を中心に見守り活動に取り組み、声かけや相談に応じて適切な福祉サービスにつなげるなど、継続して支援を行っています。この活動には、日ごろから地域住民の皆さんの状況を把握し、援助を必要とする方、悩みを抱えている方の相談相手となるよう心がけています。

また、児童委員、主任児童委員として、地域の乳幼児や児童・生徒、ひとり親家庭などの生活や環境状況の把握に努め、支援が必要な子どもや家庭に対し、抱える問題が解決できるような支援体制の連携に努めています。



地域住民の支え合いと社会支援で、一人ひとりが平穏で心豊かな日々が送れるよう願って活動しています。

●主任児童委員

核家族化や女性の就労など社会環境が大きく変化して、人と人との関係も薄れがちとなり、孤立する子育て家庭が増えています。

次世代を担う子どもたちの健全な成長と権利擁護に基づいて、家庭と学校、地域や関係機関が連携して課題解決をめざすために、主任児童委員制度も設けられています。

問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課

☎(0824) 6216146

FAX(0824) 6216285

✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

一人で悩んでいませんか

夫や恋人からの暴力

たたかれるわけではないけれど夫が怖い
孤独や不安でどうしてよいかわからない

秘密は守ります。安心してご相談ください。

相談・問い合わせ先

地域振興部地域振興課ひとづくり係

☎・FAX(0824) 64-2832

✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

行政相談委員の相談所 開設

10月17日～23日は「行政相談週間」です
総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情の解決やご意見・ご要望の実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。

また、中国四国管区行政評価局の行政苦情110番(☎082-222-1100)でもご相談をお受けしています。お気軽にご利用ください。

	と き	と ころ
10月17日(月)	9時～12時	みらさか福祉センター
10月18日(火)	10時～15時	吉舎支所
10月19日(水)	9時～12時	作木山村開発センター
10月25日(火)	13時～16時	上山コミュニティセンター
10月27日(木)	10時～11時30分	君田保健センター
11月8日(火)	10時～15時	吉舎支所
	10時～15時	みわ保健センター
11月10日(木)	9時～12時	甲奴老人福祉センター

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際は、お問い合わせください。

問い合わせ先

総務省中国四国管区行政評価局

☎(082) 228-6173 FAX(082) 228-4955



司法書士法人 SOLY(ソリー)

広告

身近な法律問題で困ったらSOLYにご相談ください。



「遺言・相続」「借金問題」
「成年後見」「登記手続」「会社設立」

火曜・金曜 予約不要!月・水・金は要予約

<http://soly.jp>

広島市男女共同参画推進事業所受賞企業です。

ピオーネ支店 三次市十日市中2丁目4番6号 本店 広島市中区八丁堀3番8号

フリーダイヤル
電話相談【無料】

0120-08-4864

担当司法書士
藤原快行・中村麗子

認知症介護巡回相談のお知らせ

認知症になられた方の心のケアはもちろんですが、特に介護者の心の負担を軽くすることは大切です。認知症の介護経験者が、ご家族の悩みなどの相談を行います。

同じように苦労している人たちがいる、一人じゃない、そう感じるだけで心の重荷がふっと軽くなります。みんなで一緒に考えましょう。

認知症介護巡回相談	とき	ところ
相談員 三次市認知症の人 と家族の会会員	10月20日(休)	作木山村開発センター
	11月17日(休)	三和保健センター
	12月15日(休)	吉舎保健センター
相談時間 10時～15時	1月26日(休)	甲奴老人福祉センター
	2月16日(休)	三良坂支所

問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課地域包括支援係
(三次市地域包括支援センター)

☎(0824) 65-1144 FAX(0824) 65-2299

✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談に、障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	とき	ところ
相談員 三次市障害者支援 センター相談員 (ほか)	11月7日(月)	作木支所
	11月8日(火)	布野保健福祉センター
	11月10日(木)	みわ保健センター
	11月11日(金)	吉舎保健センター
	11月14日(月)	君田保健センター
相談時間 10時～12時	11月15日(火)	甲奴老人福祉センター
	11月17日(木)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人のための相談会	とき	ところ
相談員 伊達元一郎(聴覚障害者) 相談時間 9時～12時 ※要約筆記あり	11月5日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング	とき	ところ
統合失調症・うつ病・脊髄損傷・視覚障害・聴覚障害・歩行障害・脳血管障害の方々がカウンセリングに応じます。 カウンセリング時間: 13時30分～15時30分※要予約(3日前まで)	11月5日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室
	11月19日(土)	

知的障害者の相談会	とき	ところ
相談員 新元史子(知的障害者相談員) 相談時間 10時～12時 ※要予約 連絡先 ☎090-2297-4546(新元)	11月19日(土)	三次市福祉保健センター

問い合わせ先 三次市障害者支援センター

☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132

✉support@p1.pionet.ne.jp

「一日若者」つと館」をご利用ください

雇用環境が厳しい若者の就職をサポートするため、「一日若者」ごと館」を広島北部地域職業訓練センター(三次工業団地内)に設置し、相談に応じています。相談は無料です。ぜひご利用ください。

●相談日時 毎月第1・3金曜日

13時～17時30分

※ご利用の際には、事前に広島北部地域職業訓練センターへご予約ください。

ご存知ですか?労働委員会 ～雇用のトラブルまず相談～

解雇、賃金切下げ、配置転換、回交拒否など

広島県労働委員会では、公益委員、労働者委員、使用者委員の三者構成により、公平な立場で労使紛争(労働組合・労働者個人と事



業主との紛争)の円満な解決をお手伝いします。

ご利用は無料、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

広島県労働委員会事務局

(県庁東館7階)

☎(082) 513-5162

http://www.work2pref.hiroshima.jp/

roui/index.html

広島県



☎(0824) 621-8500

●内容

専門の就職アドバイザーによる就労相談や就職適性診断など

問い合わせ先

産業部商工観光課商工観光係

☎(0824) 641-0066

FAX(0824) 641-0172

✉shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成23年度三次市スポーツ・文化振興事業

広島交響楽団 みよし秋いろコンサート

日本のプロフェッショナルオーケストラのコンサート指揮者として活躍する鈴木織衛さんと、数多くの賞歴を重ね、日本とポーランドを拠点に活躍するピアニスト高橋多佳子さんを迎え、モーツァルト、ショパン、メンデルスゾーンの名曲をお届けします。

と き **11月3日(木・祝)**
開演14時30分(開場14時)

ところ **三次市文化会館
大ホール**

プログラム
モーツァルト オペラ「後宮からの逃走」序曲
ショパン ピアノ協奏曲第1番ホ短調Op.11
メンデルスゾーン 交響曲第4番イ長調「イタリア」Op.90

入場料(全席自由)
一般 3,000円(当日3,500円)
ペ ア 5,000円(当日5,500円)
高校生以下 500円(当日 500円)

前売券販売所
CCプラザ、サングリーン、三次市文化会館、
市役所本館受付および各支所
※未就学児は入場不可。臨時託児あり。



指揮 鈴木織衛



ピアノ 高橋多佳子



広島交響楽団

問い合わせ先 三次市文化会館

☎(0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337

ぶらり 三次 散策



ビー プロフェッショナル Be Professional

~夢をかなえるためのコツ8~

今までの自分を超越するために今がある!夢をかなえるためのコツ8。元名門塾トップ講師による、中学校から企業まで全国各地で1万人以上が受講した講演です。

●と き **10月30日(日)**
開演14時(開場13時30分)

●ところ **みよしまちづくりセンター
ペペらホール**

●講 師 株式会社笑おう!!日本!

代表取締役

まとぼ りょう
の場 亮さん

●参加費 無料

※参加人数を把握するため、事前の申し込みをお願いします。



問い合わせ先

みよし地域密着型事業所交流会

(事務局:ふれあいの家えんや内 原田)

☎(0824) 65-0722 FAX (0824) 65-0723

第8回 みよし文化祭

いけ花展

と き **10月22日(土)~ 23日(日)**
9時~17時(23日は16時まで)

ところ **三次市文化会館**
(大会議室・第3会議室・第4会議室)

俳句大会

と き **11月5日(土) 13時~**

ところ **みよしまちづくりセンター**

芸能祭(けんみん文化祭備北地区フェスティバル三次大会)

と き **11月13日(日) 9時45分~15時10分**

ところ **三次市文化会館 大ホール**

短歌大会

と き **11月27日(日) 13時~**

ところ **みよしまちづくりセンター**

美術展

と き **平成24年1月22日(日)~29日(日)**

9時30分~17時(29日は16時まで)

ところ **奥田元宋・小由女美術館**

問い合わせ先

三次市文化連盟(三次市文化会館内)

☎(0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337

とみし山コンサート



文化の秋の一日を名曲・名演奏でお楽しみください。

と き **11月4日(金)** 13時55分～
ところ **広島県立日彰館高校 新体育館(2階)**
出演 アムジープチアンサンプル
演目 「チゴイネルワイゼン」から「川の流れるように」まで、世界の名曲、日本の名曲の数々
入場料 無料
主催 広島県立日彰館高等学校
提供 とみし山コンサート世話人会
後援 広島県日彰館高等学校同窓会

※校内には駐車スペースがほとんどありませんのでご注意ください。

問い合わせ先
広島県立日彰館高校
☎(0824) 43-3135(瀬戸)

第8回 広島日展会 総合小品展

1世紀を超える歴史と伝統を誇る日展を舞台として活動を続ける作者たちによる展覧会です。日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の5科全部門そろったの総合展は、見る人に毎回深い感動を与えます。

備北の初冬を彩る魅力あふれる作品の数々を心ゆくまで鑑賞ください。

と き **11月15日(火)～12月11日(日)**
開館時間 10時～17時 ※月曜日は休館
ところ **美術館あーとあい・きさ**
入館料 一般 400円(300円)
65歳以上 300円(200円)
高校生 200円(100円)
中学生以下、障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料
※()は20人以上団体1人あたり料金

問い合わせ先 美術館あーとあい・きさ
☎・FAX(0824) 43-2231

第17回 さくぎふるさとまつり

作木の自然・味・地域の元気に
あふれるお祭りです

当日は、西尾夕紀さんのステージショーをはじめ、町内外の皆さんによる芸能発表や地元の皆さんによるバザーなど盛りだくさんです。作木の味とともに、秋の一日を存分にお楽しみください!



と き **10月16日(日)** 9時30分～
ところ **文化センターさくぎ**

問い合わせ先 作木町自治連合会
☎(0824) 55-2115 FAX(0824) 55-7010

東日本大震災復興支援 第19回 みよし商工フェスティバル

～みよしから元気
たくさん届けます～

と き **10月22日(土)**
11時～16時
10月23日(日)
10時～16時
ところ **広島県立みよし公園
(カルチャーセンター)**



問い合わせ先 みよし商工フェスティバル
実行委員会 (三次商工会議所内)
☎(0824) 62-3125 FAX(0824) 63-5200

広島県立三次高等技術専門校 技能祭

訓練生が製作した作品の展示や即売会のほか、板金工作、プランターケース製作、「マイ箸」作りなどの体験コーナー、小さなお子様向けの積み木遊びや芋掘りなどのイベントもあります。どうぞお楽しみください。

と き **10月29日(土)** 10時30分～14時
ところ **広島県立三次高等技術専門校**
(三次市十日市南6-14-1)

問い合わせ先
広島県立三次高等技術専門校
☎(0824) 62-3439 FAX(0824) 63-6888

三良坂中学校文化祭作品展

と き 11月5日(土)～9日(水) ※月曜日休館
 ところ 三良坂平和美術館

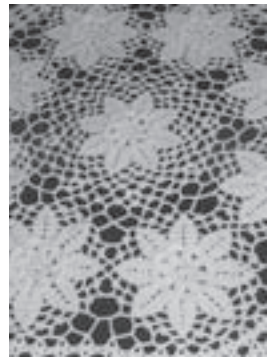
みらさか文化祭作品展

と き 11月11日(金)～17日(木) ※月曜日休館
 ところ 三良坂平和美術館

問い合わせ先
 三良坂平和美術館
 ☎・FAX (0824) 44-3214

レース編みと 小物たち作品展

と き
 11月1日(火)～
 30日(水)
 ところ
 はらみちを美術館



問い合わせ先
 はらみちを美術館 (君田温泉森の泉内)
 ☎ (0824) 53-7021 FAX (0824) 53-2119

30th Anniversary 稲垣潤一 アコースティックライブ2011

数々のヒット曲で絶大な人気を誇る稲垣潤一さんの歌声を、ぜひお楽しみください。



と き 11月26日(土) 18時30分～ (開場18時)
 ところ ジミー・カーターシビックセンター
 入場料 5,500円 (未就学児童の入場不可)
 チケット販売日 10月14日(金) 10時～
 チケット取扱所 ジミー・カーターシビックセンター、
 サングリーン、ローソンチケット

問い合わせ先 ジミー・カーターシビックセンター
 ☎ (0847) 67-3535 FAX (0847) 67-3538

日高摩梨シャンソン 三次教室発表会

と き 11月23日(水・祝)
 14時～ (開場13時30分)
 ところ CCプラザ 3階大ホール
 出演 日高摩梨さんと生徒の皆さん
 入場料 1,500円



問い合わせ先
 日高摩梨三次シャンソン教室
 ☎ 090-9065-8286 (中岡)

三次市委託職業訓練講座

就職活動中の市民および市内事業所にお勤めの方を対象とした訓練講座です。
 受講料：無料 (ただし、テキスト代などの個人負担あり)

講座名	期間	時間	定員(人)	内容
危険物取扱者(乙種第4類)試験準備講座	11/5～11/20	土・日	9:00～16:00	15 危険物取扱者の資格を取得するため、模擬問題を中心に学習する受験準備講座
一般事務講座(第3回目)	11/17・11/24	木	13:00～17:00	15 源泉徴収・年末調整の仕方などを学ぶ講座

職業訓練センター 一般職業訓練講座

※時間に変更になる場合があります

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	
シニアゆっくりパソコン教室	11/18～12/2	月・水・金	9:00～12:00	20	10,000円(テキスト代別) 12,000円(テキスト代別)
Excel マスター土日コース	11/19・11/20	土・日	9:00～16:00	20	9,000円(テキスト代別) 11,000円(テキスト代別)
デジカメ・はがき作成コース	11/11～12/13	火・金	18:30～20:30	20	10,000円(テキスト代別) 12,000円(テキスト代別)
果樹剪定(秋季)	11/14～11/17	月～木	9:00～16:00	15	14,000円 14,000円
販売スタッフ養成講座	11/17・11/18	木・金	9:00～16:00	15	17,000円(昼食費込、テキスト代別) 20,000円(昼食費込、テキスト代別)
中間管理職研修 (ヒューマンエラーは管理者の責任研修)	11/24・11/25	木・金	9:00～16:00	15	17,000円(昼食費込、テキスト代別) 20,000円(昼食費込、テキスト代別)

訓練講座等案内

広島北部地域職業訓練センター

申し込み・問い合わせ先
 広島北部地域職業訓練センター
 ☎・FAX (0824) 621-8500
 info@nhvtc.ac.jp
 http://www.nhvtc.ac.jp/index.htm

青少年育成 だより



青少年育成センター
だより

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願い様々な事業を実施しています。

第24回 備北地区中学生 意見発表大会



成市民会議が、隔年で運営している大会です。

三次市・庄原市の中学生39人が、自らの体験や家族のこと、この度の東日本大震災などを通して、伝えたい事、考えている事を発表しました。

この大会の発表者の中から、9月23日に広島で開催される「少年の主張・中学生話し方大会2011」への参加者が出され、三次市の中学校からは、5名が出場しました。

青少年育成栗屋町民会議 合同子ども会開催

栗屋町は南、東、北を江の川に取り巻かれ、昔から川との関わり深い地域ですが、昨今は川との関わりが少なくなっています。

8月21日、青少年の健全育成を目的に、栗屋在住の小学校児童・保護者が一堂に会し、川について考え、学び、自然を大切に、環境を考える気持ちを養う合同子ども会を開催しました。当日は、「川と暮らし」について学習し、江の川漁協から提供していただいた「鮎のつかみ取り」を行った後、鮎の塩焼きで昼食をとり閉会しました。大変有意義なひと時を過ごすことができました。



消費者の味方

「国民生活センター」からニセモノの「お知らせパンフレット」！



■相談事例

自宅に国民生活センターからパンフレットが郵送されてきた。このパンフレットには、実在する未公開株販売業者が掲載されており、未公開株トラブルの被害者は、掲載してある電話番号に相談するようにという内容だ。信用してよいのだろうか。

《アドバイス》

・国民生活センターが作成したかのようなパンフレットが郵送されてきたという情報が寄せられています。このパンフレットは、国民生活センターのホームページの抜粋を掲載しながら、未公開株トラブルの被害者にニセの電話番号に相談するよう誘導するという内容になっています。

・パンフレットには実在する未公開株販売業者が掲載されています。これらの事業者から未公開株等を購入した人が驚いて、ニセの国民生活センターに電話をしてみましょう、

新たな契約をすすめられて、二次被害にあうといった可能性も考えられます。

・このようなパンフレットが郵送されてきたら、パンフレットに記載してある電話番号に電話しないで、消費生活相談窓口連絡してください。

《心配なときは、消費生活相談窓口へ》

市では、消費生活相談に関する相談窓口を設置しています。トラブルが発生したときや、心配なきはご相談ください。

消費生活相談コーナー

相談日時 毎週 月・火・木・金曜
日の9時から16時

※市では、悪質商法の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。地域や団体でお気軽にご利用ください。

●問い合わせ先

総合窓口センター

市民生活課総合相談係

☎(0824) 621-6222

FAX(0824) 631-2809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成23年度 三次市職員採用資格試験

●採用職種・受験資格・採用予定人員

※受験資格の条件をすべて満たす人のみ受験可能

採用職種	薬剤師
受験資格	①昭和52年4月2日以降に生まれた人で、薬剤師資格を有する人（資格取得見込みの人を含む） ②平成24年4月1日に採用可能な人（資格取得見込みの人は、資格取得後採用）
勤務場所	市立三次中央病院
採用予定人員	若干名

●試験日 11月6日(日)

●試験の方法

教養試験、作文試験および面接試験の結果により選考します。

●申込受付期間

10月11日(火)～26日(水) 必着
8時30分～17時15分
(土・日を除く)

●受験案内・申込書の請求方法

直接受け取る場合

総務部総務課職員係（市役所本館3階）、各支所総合調整係および市民病院部病院企画課（市立三次中央病院）で配付します。

●郵送により請求する場合

○請求用封筒の表左下に赤字で「受験案内・申込書請求」と書き、裏に差出人の郵便番号、住

所、氏名を明記してください。

○120円切手を貼ったA4版の返信用封筒（あて先、郵便番号を明記したもの）を同封して請求してください。

※市ホームページからもダウンロードできます。

●採用予定日

平成24年4月1日以降に
随時採用予定

申し込み・問い合わせ先

〒728-8501

三次市十日市中二丁目8番1号

総務部総務課職員係

☎(0824)62-6105

☎(0824)62-6137

✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市教育委員会・県立広島大学連携公開講座 「枕草子」を読んでみませんか 受講者募集

代表的な古典文学としてよく知られている「枕草子」のおもしろさはどこにあるのでしょうか。清少納言が生きた時代に注目して読んでみると、また違った色を帯びてみえてくるかもしれません。原文を読み解きながら「枕草子」の魅力の一端に迫ります。

●と き 11月25日(金)、12月2日(金)・9日(金)
10時30分～12時

●と ころ みよしまちづくりセンター ペペらホール

●講 師 県立広島大学 教授 西本寮子さん

●内 容

第1回	王朝人の教養 ー「春は曙」の発想源を探るー
第2回	清少納言と和歌 ー歌人清原元輔のむすめとしてー
第3回	宮廷女房としての自覚 ー執筆意図を探るー

●定 員 50名程度

●受講料 1,000円(3回通し)

●申込締切 11月11日(金)



第8回みよし夢大学 受講者募集 「考察 中村憲吉」 ～三次市が育んだ歌人の生涯～



布野町に生まれた中村憲吉は、アララギ派の有力な歌人として活躍し、3千首を超える短歌を残しています。今年度内には、図書館を併設した「中村憲吉記念文芸館」が完成する予定です。

子どもの頃から住み、暮らしていた布野町で味わう憲吉の生涯。あなたも歌人の仲間入りをしてみませんか。

●と き 10月25日(火) 14時～15時30分

●と ころ 布野生涯学習センター

●講 師 布野町まちづくり連合会

井井 紘さん

●受講料 200円

※受講を希望される方は、電話、はがき、FAXまたはメールで、①名前②郵便番号・住所③電話番号をお知らせください。

申し込み・問い合わせ先 教育委員会社会教育課社会教育係 〒728-0011 三次市十日市西六丁目10番45号
☎(0824)62-6191 ☎(0824)62-6288 ✉shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

産学官連携推進支援事業 を募集します！

県立広島大学との協働による調査・研究などの活動により、新技術や新事業・新商品の開発を支援しています。

●対象分野

- ・ 県立広島大学による専門的・科学的な成分分析および効能の検証
- ・ 県立広島大学の有する研究成果、機能の活用
- ・ 県立広島大学の助言などを受けて行う新規開発の支援

●対象者

市内の事業者(三次商工会議所、三次広域商工会の会員など)

●補助金

上限20万円(補助率10/10)

●補助対象経費

旅費、謝金、共同研究費、委託研究費、事務経費および原材料費

●申込方法

企業誘致課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申請書に記入して提出。

●申込締切 11月15日(火)

●申し込み・問い合わせ先

三次イノベーション会議事務局
(企業誘致課内)

☎(0824)6216621
FAX(0824)6216137

地域に広場をつくりませんか

市では、都市計画区域内において、子どもから高齢者まで歩いて行ける身近な広場の整備を進めています。

この広場は、「地域 みんなで育てる」ことをめざし、計画段階から地域住民の皆さんと一緒に検討していきます。

広場として利用したい遊休地があれば、ぜひご連絡ください。

●整備条件

- ・ 広場用地は無償貸借が可能であること。
- ・ 整備後の管理・運営を地域で行うこと。
- ・ 都市計画区域内であること。

●応募締切 12月22日(木)

●申し込み・問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係
☎(0824)6216160
FAX(0824)6216166
✉toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

くらし文化セミナー 2011 参加者募集

三次市文化会館で開催される各種講座に、ぜひご参加ください！

みよし元気塾	
第4回「ギターのおしゃべり笑歌」 ～皆で笑って楽しく歌おう～ ギターの伴奏で懐かしの昭和歌謡を歌います。 ●とき 10月20日(木)14:00～(受付13:30～) ●講師 ギタリスト 川本秀史さん	第5回「笑いヨガ」 ～笑って健康に～ 日常を忘れさせてくれる心地よい体験が待っています。 ●とき 11月1日(火)10:00～(受付9:30～) ●講師 日本笑いヨガ協会認定 笑いヨガリーダー 白石まかさん
子育てすまいるくらぶ	
第4回「赤ちゃんのお悩み相談」 ～お茶でも飲んでお話し会～ お産の形は十人十色。でも、不安や心配をするママの気持ちはみんな同じです。 ●とき 10月31日(月)13:00～(開場12:30～) ●講師 日本助産師会広島県支部出張開業助産師 筆本静江さん	「整理・整頓・清掃の極意」 見た目も使い勝手もいい部屋づくりへ一歩踏み出してみませんか？ ●とき 11月26日(出)9:30～(受付9:00～) ●講師 (有)ポケット 社長 檜 千鶴子さん

※いずれも有料(700円～1,000円)です。

申し込み・問い合わせ先 三次市文化会館
☎(0824)63-6335 FAX(0824)63-6337

安田女子大学日本文学科講座 「ふるさと三次を語る」受講者募集

ふるさと三次の歴史的風土について、思いをめぐらせてみませんか。

今回は、「江戸時代の三次」にスポットをあてます。

●とき

第1回 11月26日(土) **第2回** 12月3日(土)
いずれも13時30分～15時30分

●ところ

三次コミュニティセンター(三次ふれあい会館)

●内容

第1回「本当に(稲生武太夫)が書いたのか？
—三次市重要文化財『三次実録物語』をよむ—」
講師：安田女子大学教授 杉本好伸さん
第2回「三次藩主浅野長治公の手紙」
講師：安田女子大学教授 鈴木幸夫さん

●募集人数 40人程度

※受付は10月24日からとし、定員になり次第締め切ります。

●受講料 社会人…500円(各回) 大学生・高校生…無料

●申込方法 ハガキに住所、氏名(ふりがな)、電話番号および参加日を明記し郵送してください。

申し込み・問い合わせ先

〒731-0153 広島市安佐南区安東6-13-1
安田女子大学文学部日本文学科宮岸研究室
☎(082)878-9172

駅伝大会開催に伴う交通規制にご協力をお願いします

駅伝当日、選手の走っている車線は全面通行止めとなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

高校駅伝競走大会

と き

11月6日(日)

と ころ

国道375号
東酒屋町～三和町敷名市
県道56号
平和橋～上日南橋(世羅町上津田)

規 制

国道375号
三和方面 12時20分～13時40分
三次方面 12時40分～15時20分
県道56号 13時～14時

三次駅伝競走大会

と き

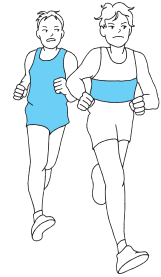
10月23日(日)

と ころ

国道375号 東酒屋町～石原町

規 制

三和方面 10時～11時
三次方面 10時20分～11時30分



問い合わせ先

三次駅伝競走大会実行委員会 高校駅伝競走大会実行委員会
(教育委員会社会教育課内) ☎ (0824) 62-6191

広島県立みよし公園へ行こう!～10月・11月のスポーツイベント特集～

★ミズノ杯フットサル大会2011★

日頃の練習の成果を生かして頂点をめざそう!
上位チームには豪華景品をプレゼント!

と き 10月29日(土) 17時45分～(受付17時～)
対 象 オープン参加 **参加費** 5,000円/チーム
定 員 14チーム(1チームあたり5～10名)
持 参 物 運動できる服装、屋内シューズ、タオル、水分補給用ドリンク
申込締切 10月27日(木)

★ミズノ・スポーツ塾★

幼児、小学生を対象としたとび箱教室です。
誰でも1日でコツを掴み、とび箱が跳べるようお手伝いします。
楽しく学びしっかり身につく内容で、苦手を得意にしよう!

と き ①11月10日(木)【幼児】17時～18時【小学生】18時～19時
②11月17日(木)【幼児】17時～18時【小学生】18時～19時
対 象 幼児(年中・年長) 小学生(1～3年生)
定 員 ①・②各10名 **参加費** 800円/名
持 参 物 運動できる服装、屋内シューズ(体育館シューズ)、タオル、水分補給用ドリンク(蓋付きペットボトル、水筒など)

とび箱に
チャレンジ!

★アウトドアきっず第28弾★ **参加賞・優勝チーム賞品あり**

～燃えろ! チーム対抗戦 秋の大運動会2011～
Newスポーツも取り入れた、いつもとは一味違う運動会!!!
友達・家族と一緒に参加しよう!

と き 10月29日(土)
対 象 3歳～小学生と保護者(小学生のみでの参加可)
※幼児の場合は保護者の同伴が必要
参加費 500円/大人 300円/子ども

★第8回ミズノ杯パークゴルフペア大会★

2人で力を合わせて頑張ろう!

と き 11月14日(月) 9時～(受付8時30分～)
対 象 20歳以上の方
参加費 1,350円(プレー代込)/名
申込方法 ペアまたはシングルでのお申し込みとなります。
※シングルでのお申し込みについては注意事項がありますので、お問い合わせいただくか、大会要項をご覧ください。

申し込み・問い合わせ先 広島県立みよし公園(指定管理者ミズノグループ)

☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

広告

Home Made **ホームメイド** 家族想いの住まいづくり

新築
リフォーム
無添加素材
子育て応援
エコリフォーム



太陽光発電
システム
.....
県下実績
500棟!!



長岡商事(株) 検索

ホームサービス
ナガオカ

長岡商事株式会社

三次市十日市西1-2-10(CCプラザ前)
TEL(0824)64-8122 FAX(0824)62-6126

下水道排水設備指定工事店

11月 主な行事 | Schedule

みよし運動公園 (東酒屋町)	
☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344	
3日(木祝)	オータムカップIN三次
3日(木祝)・12日(土)	三入シニア軟式野球大会
5日(土)	メモリアルベースボール大会
6日(日)	広島県高校駅伝競走大会
	Sリーグ
5市6地区親善ソフトテニス大会	
12日(土)・20日(日)	ちゅーびーカップ北支部予選会
12日(土)・13日(日)	ミズノ新人王座ソフトテニス大会
13日(日)	シティリーグ
	増田市長後援会GG大会
13日(日)・19日(土)	U-14三次地区サッカー大会
19日(土)	広島マツダ労働組合全国野球大会
19日(土)・20日(日)	中国地区市町村職員ソフトテニス大会
20日(日)	高野連北部地区審判講習会
23日(水祝)	三次市職員互助会運動会
	コダマ杯GG大会
26日(土)	Nリーグ
26日(土)・27日(日)	中国U-15トレセン
27日(日)	下森県議杯ソフトボール大会

酒屋体育館 (東酒屋町)	
☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344	
5日(土)	ミヨシ電子ソフトバレーボール大会

三次市営球場 (西酒屋町)	
☎・FAX (0824) 63-1237	
6日(日)	第31回三次ヤング野球クラブチャリティー軟式野球大会
13日(日)・20日(日)	高松宮賜杯第56回全日本軟式野球大会三次地区予選大会

広島県立みよし公園 (四拾貫町)	
☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370 http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/	
3日(木祝)	第35回広島ジュニアバレーボール大会 北部地区予選会兼交歓大会
5日(土)	ナンポde健康クラブ
6日(日)	広島ホームテレビ・食協カップ
	第39回広島ママさんバレーボール大会北部地区大会 県北フットサルリーグ2011
8日(火)	第38回ミズノ杯パークゴルフ大会
10日(木)	ミズノスポーツ塾
12日(土)	第25回三次市親善卓球カーニバル
13日(日)	第20回記念レンジャー杯争奪 ジュニアバレーボール選手権大会
	第8回ミズノ杯パークゴルフペア大会
14日(月)	PGともえ会月例会
17日(木)	ミズノスポーツ塾
19日(土)	広島県高等学校新人剣道大会兼 中国高等学校新人剣道大会広島県予選
	第13回霧の都杯ソフトバレーボール大会
20日(日)	県北フットサルリーグ2011
	みんなで歩こ! お出かけノルディック
23日(水祝)	第1回ミズノ杯エンジョイ!バレーボール大会
25日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
26日(土)	第21回県北バスケットボールフェスティバル
27日(日)	三次地区剣道段位中央審査会

子育てママさんに朗報! 大好き! スキンシップ♪

～ママ友や赤ちゃんとのふれあい遊びの場として
ご利用ください～

ママ友や赤ちゃんに触れあったり、遊んだり・・・
いつもと違う場所にお出かけすることで
ちょっとした気分転換に♪
※(例) 1室利用300円～/1時間



問い合わせ先
広島県立みよし公園
(指定管理者ミズノグループ)
☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

日本グラウンド・ゴルフ協会 認定コース完成記念 三次市十日市親水公園 グラウンド・ゴルフ大会

- と き** 11月16日(水)
8時30分～開会式 9時～プレー開始
- と ころ** 十日市親水公園グラウンド・ゴルフ場
- 対 象** 三次市内に在住、在勤または在学者
- 参 加 費** 500円/人
- 申込方法** 市役所本庁・各支所に
備え付けの申込用紙で
お申し込みください。
- 申込締切** 10月31日(月) 必着



申し込み・問い合わせ先
教育委員会社会教育課社会教育係
〒728-0011
三次市十日市西6丁目10番45号
☎ (0824) 62-6191 FAX (0824) 62-6288
または、三次市グラウンドゴルフ協会



図書館へ行こう！

11月

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861		
このほんだいすきぷーさんの会	11月5日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ	11月9日(水) 10:30～	乳幼児から
たんぽぽ	11月19日(土) 14:00～	幼児から
トトロのよみきかせ	11月26日(土) 15:00～	幼児から
※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話し広場	11月26日(土) 13:30～	幼児から
布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」	11月17日(木) 10:00～	乳幼児から
絵本の会「空色のたね」	11月19日(土) 10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	11月16日(水) 15:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	11月9日(水) 10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	11月15日(火) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	11月4日(金) 13:30～	一般
絵本の広場	11月20日(日) 14:00～	幼児から
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	11月19日(土) 14:00～	幼児から

図書館ニュース

三次市立図書館他

●「第3回 本のメッセージカードコンクール」入賞作品展示

三次市立図書館では10月29日から11月末まで今年度の「第3回本のメッセージカードコンクール」入賞作品を展示します。1枚のカードに込めた本への思いが伝わってくる作品ばかりです。ぜひご覧ください。この展示はこの後、市内の各図書館へも巡回展示を行います。※入賞者は「広報みよし」11月号でお知らせします。



昨年度の展示の様子

新着情報

クマのあたりまえ

作 / 魚住直子 絵 / 植田 真
出版社 / ポプラ社



動物が主人公の七つのお話。人間の立場では、こわい、いやだと思ってしまう動物も、一生懸命生きています。「死ぬのは今でもわいけど、死んでるみたいに生きるんだったら、意味がないと思っただ。」(本文より)

「クマのあたりまえ」のお話の子グマが考えます。生きることにひたむきに生きる動物たちを心をとらさず、心をとらさず。

食べたらずまき

著 / ヒナ 出版社 / 祥伝社



ゴミとして捨ててた植物の種から、芽が出て、大きく育ち、実がなったら誰でも感動しますね。

著者は野菜や果物、スパイスの粒や雑穀など4年間で100種類も「食べまき」し、広い畑がなくても植木鉢やプランタで野菜や果物を育て、収穫できるのを待つ楽しさを語っています。

ぜひ、この一冊から「食べまき」に挑戦してみませんか！

パソコン教室のお知らせ

三次市後援 受講料 **0円**



パソコン教室を次の通り開催します。受講料は無料です。

※申込期日前でも募集定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

締切日:開催日の5日前 定員:各10名

10月	甲奴会場	インターネット実践コース 17日(月)～20日(木) 14:00～16:00	11月	君田会場	デジカメ初心者コース 7日(月)～10日(木) 14:00～16:00
	十日市場	インターネット初心者コース 24日(月)～27日(木) 10:00～12:00		十日市場	年賀状コース 14日(月)～17日(木) 10:00～12:00
		インターネット実践コース 24日(月)～27日(木) 14:00～16:00			



お問い合わせ 〒728-0013 三次市十日市東5-19-1
お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン

0120-307-344 携帯電話から (0824)65-2211

人口の動き

10月1日現在 ()は対前月比
※外国人登録を含む

人口総数	57,627人 (-37人)
男	27,224人 (-12人)
女	30,403人 (-25人)
世帯総数	23,862世帯 (-5世帯)

9月の気象

気象庁(三次地点)
気象統計資料による

降水量	213.5mm
平均気温	22.0℃
最高気温	34.0℃ (14日)
最低気温	10.5℃ (25日)

交通事故多発予報

11月 警戒日 交通事故発生の
可能性がもっとも高い日

警戒日	11月12日(土)
北部ブロック警戒日	11月24日(木)
路線別注意日(R54)	11月19日(土)
県下一斉警戒日	11月18日(金)

⚠ 交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

求人・求職状況

8月分 ハローワーク三次

月間有効求職者数	1,279人
月間有効求人数	1,138人
月間有効求人倍率	0.89倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ！
☎(0824) 62-8609 ㊟(0824) 62-1859

9月の放射線量

9月28日(水) 市役所東館前にて
地上1メートルの高さで簡易測定

測定結果	毎時0.092マイクロシーベルト
※「シーベルト」とは、人体が放射線を受けた時、その影響の程度を測るものさしとして使われる単位。	
※「放射線量の測定」についての詳細は、市ホームページをご覧ください。	

10月の納税

納税期限は
10月31日(月曜日)です

- ▶ 市県民税 (3期)
- ▶ 国民健康保険税 (普通徴収4期)
 - 【納付方法について】
 - 財務部収納課収納係 ☎(0824) 62-6127
 - 【課税内容について】
 - 財務部課税課資産税係 ☎(0824) 62-6124
 - 財務部課税課市民税係 ☎(0824) 62-6122
- ▶ 介護保険料 (普通徴収5期)
 - 福祉保健部高齢者福祉課介護保険係 ☎(0824) 62-6387
- ▶ 後期高齢者医療保険料 (普通徴収4期)
 - 総合窓口センター保険年金課保険年金係 ☎(0824) 62-6134

納税相談はいつでも気軽ににご相談ください。

「広報みよし」に広告を掲載してみませんか

広報紙は原則市内全戸へ配布することとしており、市民の皆さんを中心に大きな宣伝効果が期待できます。企業のイメージアップや商品のPRに、ぜひご利用ください！

詳しくは、総務部秘書広報課へお問い合わせください。

問い合わせ先 総務部秘書広報課
☎(0824) 62-6103 ㊟(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

● 主な行事

奥田元宋・小由女美術館 [11月9日(水) 休館] ☎(0824) 65-0010 ㊟(0824) 65-0012	
10月15日(土)~ 11月23日(水・祝)	近代日本水墨画名品展
11月11日(金)・ 12月10日(土)	開館時間延長日 お月見とロビーコンサートをお楽しみください。
はらみちを美術館 [11月15日(火) 休館] ☎(0824) 53-7021 ㊟(0824) 53-2119	
~ 10月28日(金)	絆お宝展
11月1日(火)~ 11月30日(水)	レース編みと小物たち作品展
三良坂平和美術館 [月曜休館] ☎・㊟(0824) 44-3214	
~ 11月3日(木・祝)	三良坂平和美術館開館20周年記念特別展 「光の肖像展」
10月16日(日)・ 23日(日)	お茶席
11月5日(土)~ 9日(水)	三良坂中学校文化祭作品展
11月11日(金)~ 17日(木)	みらさか文化祭作品展
美術館あーとあい・きさ [月曜休館] ☎・㊟(0824) 43-2231	
~ 10月30日(日)	第6回広島県日本画協会小品展
11月15日(火)~ 12月11日(日)	第8回広島日展会総合小品展
吉舎歴史民俗資料館 [月曜休館] ☎・㊟(0824) 43-2231	
~ 12月28日(水)	「吉舎町の伝説」挿絵展(後期)
三次市文化会館 [10月19日(水)・11月16日(水) 休館] ☎(0824) 63-6335 ㊟(0824) 63-6337	
10月20日(木)	暮らし文化セミナー 2011 みよし元気塾 「ギターのおしゃべり笑歌」
10月22日(土)・ 23日(日)	第8回みよし文化祭「いけ花展」
10月23日(日)	エレクトーンステージ ヨシオカ楽器大会
10月30日(日)	第8回びほく歌謡祭
10月31日(月)	暮らし文化セミナー 2011 子育てすまいるくらぶ 「赤ちゃんのお悩み相談」
11月1日(火)	暮らし文化セミナー 2011 みよし元気塾 「笑いヨガ」
11月3日(水・祝)	広島交響楽団みよし秋いろコンサート
11月6日(日)	第19回八次中学校吹奏楽部定期演奏会
11月13日(日)	第8回みよし文化祭「芸能祭」
11月14日(月)	暮らし文化セミナー 2011 この指とまれ！三次人 「三次地方の歴史を『知る』講座」
11月19日(土)	爆笑！民音・浅草寄席
11月20日(日)	益川敏英講演会 調停相談会
11月26日(土)	暮らし文化セミナー 2011 レッツトライ！体験講座 「整理・整頓・清掃の極意」
11月26日(土)・ 27日(日)	三次ふれあい会館作品展
11月27日(日)	第34回三次地区チャリティショー
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824) 66-2881 ㊟(0824) 66-3106	
~ 11月27日(日)	秋の特別企画展 「中国山地の鉄道ー海と山をつないでー」
~ 12月25日(日)	歴史民俗展示「大工道具の歴史」
10月22日(土)	ふどきの丘体験教室「蒸気で動くおもちゃをつくろう」
10月29日(土)・ 30日(日)	「ミニSL運転会」
11月12日(土)	文化財講座「鉄道遺産入門」



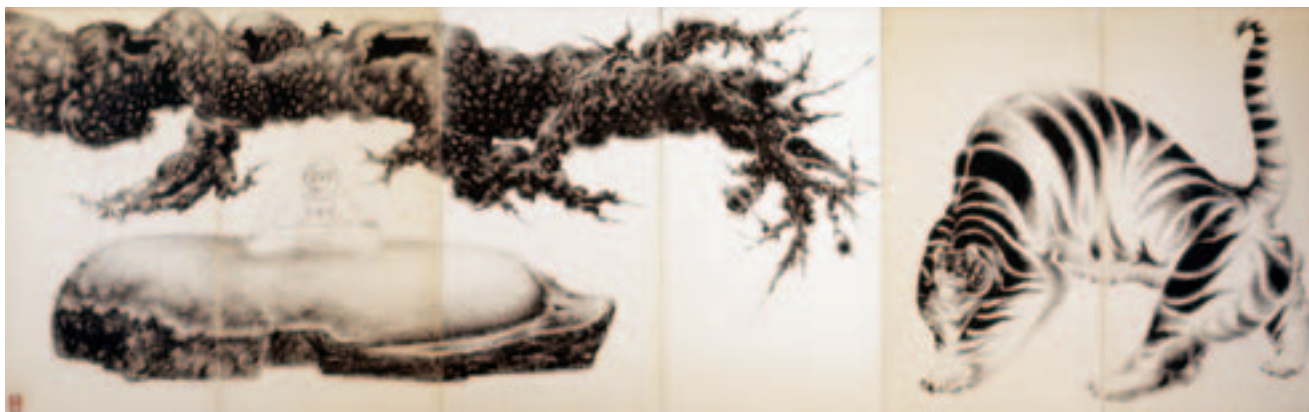
奥田元宋・小由女美術館
Okuda Genso Sayume Art Museum

ART TIMES

企画展情報

申し込み・問い合わせ先 (0824) 65-0010 FAX (0824) 65-0012 info@genso-sayume.jp

近代日本水墨画名品展



籾 牛人《天台山豊乾禪師》昭和23年頃 富山県水墨美術館

富山県水墨美術館の協力を得て開催する本展では、伝統を受け継ぎながら新たな日本画を創造した富岡鉄斎、横山大観、竹内栖鳳らの作品を紹介し、世俗の評価を超越した精神世界ともいべき水墨の世界を通して日本美術の再発見を試みます。

富山県ゆかりの作家をはじめ27名の作家による作品約70点により構成。

近代の優れた水墨画を系統的に展示することで、日本美術の魅力を新たな切り口で紹介します。

と き 10月15日(土)～11月23日(水・祝)
※11月9日(水)休館、11月11日(金)は21時まで開館

開館時間 9時30分～17時

観覧料
一般 1,000円(900円)
ペアチケット 1,800円
高・大学生 500円(400円)
中学生以下 無料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り

※ペアチケットは一般男女のペアが対象

※未就学児を同伴する保護者は1名無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料

次回の
ご案内

見玉希望と 広島ゆかりの日本画家展

と き 12月2日(金)～平成24年1月9日(月・祝)

開館時間 9時30分～17時

観覧料 一般：800(700)円、ペアチケット：1,500円、
高校・大学生：400(300)円、中学生以下：無料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り

※ペアチケットは一般男女のペアが対象

※未就学児を同伴する保護者は1名無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料

満月ロビーコンサート

ソプラノとピアノで奏でる
「夢ごゝろ、うつゝ心」

と き 11月11日(金) 14時～19時～

出演 ソプラノ かねおか 金岡みゆき
ピアノ 木津田真紀

演奏曲目 モーツァルト作曲「アレレヤ」
ショパン作曲「ワルツ」
信時 潔作曲「沙羅」 ほか

ボランティアスタッフ募集!

奥田元宋・小由女美術館は、多くのボランティアの皆さんのご協力によって運営されています。

受付・監視グループ、環境美化グループ、ガイドグループ、広報グループ、事務・イベントグループ、呈茶グループ
自分に合った活動でボランティアができます。美術館では、ボランティアでご協力いただける方を募集しています!



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。
QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。

三次市携帯電話サイト
<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>

※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>